

21世紀兵庫長期ビジョン ～創造と共生の舞台・兵庫～

《参考資料》21世紀兵庫長期ビジョンの推進状況
(平成27年度)



平成 28 年 9 月

兵 庫 県

目 次

1	21世紀兵庫長期ビジョンの概要と将来像	
	21世紀兵庫長期ビジョンの概要	1
	21世紀兵庫長期ビジョン（全県ビジョン）が描く 「めざすべき将来像」と県民と取り組む「協働シナリオ」（概要）	2
2	全県ビジョンの平成27年度の推進状況	
	創造的市民社会	4
	しごとと活性社会	6
	環境優先社会	8
	多彩な交流社会	10
	「兵庫のゆたかさ指標」によるビジョンの推進状況評価	12
	「全県ビジョンフォローアップ指標」によるビジョンの推進状況評価	14
3	地域ビジョンの平成27年度の推進状況	
	神戸地域	16
	阪神南地域	17
	阪神北地域	18
	東播磨地域	19
	北播磨地域	20
	中播磨地域	21
	西播磨地域	22
	但馬地域	23
	丹波地域	24
	淡路地域	25
	平成28年度地域別「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査結果一覧	26

1. 21世紀長期ビジョンの概要と将来像

《21世紀兵庫長期ビジョンの概要》

兵庫県では、平成13年2月、県民主役・地域主導のもと、21世紀初頭の兵庫県のめざすべき社会像とその実現方向を明らかにした「21世紀兵庫長期ビジョン」（以下、「ビジョン」という。）を策定しました。

「21世紀兵庫長期ビジョン」は、「地域ビジョン」と「全県ビジョン」からなります。

「地域ビジョン」は、歴史、風土、文化などを共有する広域的な圏域ごとに、地域住民が地域の将来像を描き、その実現に向けて主体的に取り組む指針です。

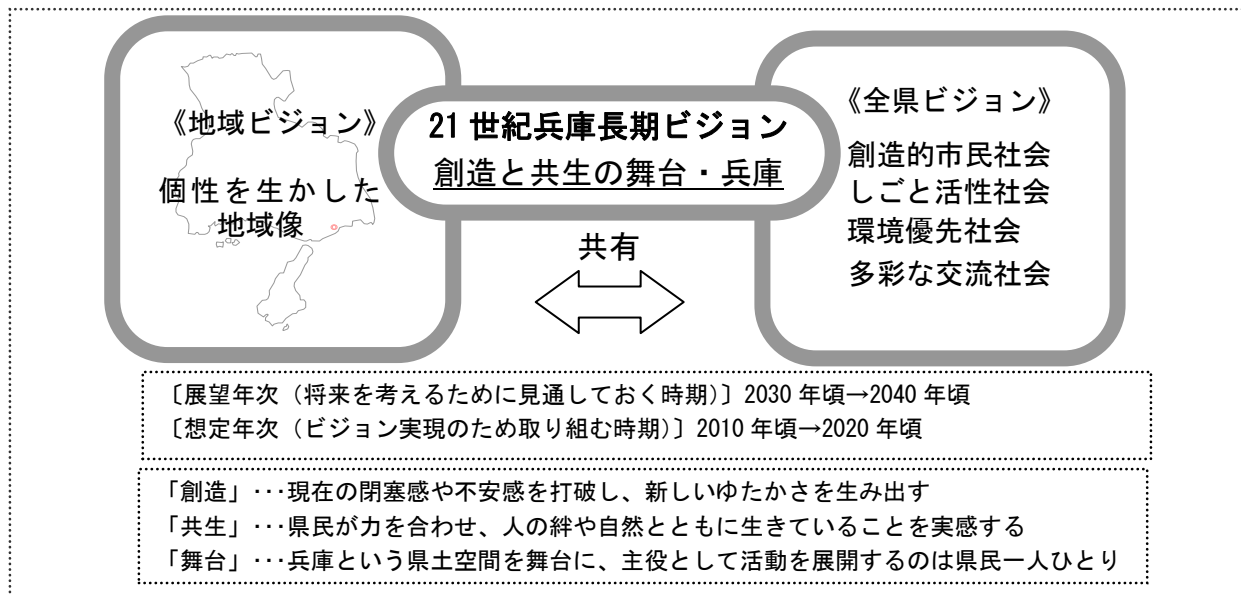
「全県ビジョン」は、「地域ビジョン」の実現を支援するとともに、全県的な視点から見た基本的課題やめざすべき将来像とその実現方向を明らかにしたものです。

21世紀兵庫長期ビジョン ①県民主役・地域主導 ②「計画」ではなく「ビジョン」 ③参画と協働 ④プロセス重視
の特徴

《ビジョンの改訂》

策定から概ね10年を経て、人口減少社会の到来とともに、グローバル化、地球環境・エネルギー問題など社会や経済が著しく変化し、新たな地域課題が顕在化していることを踏まえ、平成23年12月、全県ビジョン・地域ビジョンとも、県民参加により改訂しました。

改訂ビジョンでは、2040年にめざす兵庫の未来像として、「創造と共生の舞台・兵庫」を掲げ、全県ビジョンの4つの社会像の実現したい姿が県民にとってより分かりやすくなるよう、新たに12の将来像を示しています。また、将来像を実現するため、2020年頃を想定した取組の方向として、12の将来像に対応した協働シナリオを提案しています。



《ビジョンの実現に向けて》

ビジョンは、県民一人ひとりの夢や願いのもとにみんなで共有する将来像であり、この目標を共有し、県民一丸となって取り組むことで、新しい兵庫がつくられます。

このため、県民、各種団体、企業・事業者、行政など多様な主体がビジョン実現に向けて共に取り組む行動指針として、「全県ビジョン推進方策（前期）」を平成25年5月に策定しました。

また、ビジョンの実現状況を点検・評価していくため、県民の実感で捉える「兵庫のゆたかさ指標」や、県の取組成果や事業量で測る「全県ビジョンフォローアップ指標」等を活用し、ビジョンの推進状況を見える化し、さらなる取組の充実につなげています。

さらに、2040年の兵庫を担う主役である若い世代をはじめ、多くの県民の皆さんに新しいビジョンの理念を理解し、実現に向けた取組に参画していただくため、高校の授業や各種集会における出前講座を実施するなど、ビジョンの普及啓発に努めています。



高校出前講座（兵庫県立尼崎小田高等学校）

創造的市民社会

1. 人と人のつながりで自立と安心を育む

- ・ 家族の絆の大切さと、結婚や出産、子育ての喜びを実感できる
- ・ 地域全体が家族のようにつながり、豊かさや安心を実感できる“地域まるごと家族”が実現している
- ・ つながりにより安全安心のコミュニティが実現し、いざというときに孤立を防ぐセーフティネットが構築されている
- ・ 一人ひとりが大切にされ、ともに生きる意識が高まる中、誰にとっても利用しやすいモノ、情報、サービスが普及するとともに、誰もが安全で快適に暮らせるまちが実現している

2. 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する

- ・ 誰もが適切なアドバイスと多様なサービスのもと健康で暮らすことができる
- ・ 感動や潤いをもたらす歴史、文化、芸術、学びが生活に根づいている
- ・ 自然や農、食を楽しむ新しいライフスタイルが広がっている
- ・ 年齢、性別、障害の有無、国籍、文化の違いなどにかかわらず、誰もがいつまでも主体的に地域や社会で活躍している

3. 次代を支え挑戦する人を創る

- ・ さまざまな主体の連携により、産み、育てやすい環境が整い、子どもたちが生き生き育ち、遊び、学んでいる
- ・ いのちやふるさとの大切さ、生きる力を学ぶ多様な教育が展開されている
- ・ グローバルな共生力・協調性を身につけた人材が世界で活躍している
- ・ 兵庫発の次代の人づくりのしくみとネットワークが世界に広がっている

<協働シナリオ>

（つながりによる家族・地域の再生）

- ・ 家族のつながりの再生と縁結び応援など新たなつながりの育み
- ・ 家庭、地域、学校、職場の連携による子育て応援
- ・ ふれあい再生と多様な住まい方の創出による“地域まるごと家族づくり”
- ・ 支え合いによる安全安心コミュニティづくりと孤立を防ぐセーフティネットの構築
- ・ 「共生の心」を培う人権意識の高揚と、誰でも利用しやすいモノ、情報、サービスの普及や安全で快適に暮らせるまちづくりの推進

（生涯健康で生き生き活躍できるしくみと場づくり）

- ・ 心と体の健康づくり推進と多様なニーズに応える医療・福祉・介護サービスの充実
- ・ 歴史や芸術文化での感動発見と多彩な学びを楽しめる潤いある生活づくり
- ・ 農や自然を楽しむ新しいライフスタイルの促進
- ・ 誰もが主体的に地域や社会と関わりを持ち役割を実感できる社会づくり

（地域と世界で活躍する次代の人づくり）

- ・ さまざまな主体の連携による、産み、育てやすい環境づくり
- ・ いのち・ふるさと・支え合いの大切さ、生き抜く力を学ぶ特色ある教育の展開
- ・ 次代の地域づくりを支える多様な人材の育成・活躍
- ・ グローバルな共生力・協調性を身につけた人材の育成・活躍

しごとと活性社会

4. 未来を拓く産業の力を高める

- ・ 兵庫の技術と蓄積を生かした国際的な産学・産産連携が形成されている
- ・ 国内外の創造的な人材が集い企業などの立地が進んでいる
- ・ 兵庫に根づく多彩なオンリーワン企業が育ち、活躍している
- ・ 西日本・東日本が自立しながら補完し合う産業ネットワークの構築に兵庫が大きな役割を果たしている

5. 地域と共に持続する産業を育む

- ・ 地域産業が固有の付加価値により発展し、地域の魅力を高めている
- ・ 多彩な地域資源をつなぐツーリズムで地域ににぎわいが生まれている
- ・ 高度な経済基盤により力強い産業としての農林水産業が再生し、食の自立を支えている
- ・ 暮らしを豊かにする新たな生活産業が成長するとともに地域商業が再生している

6. 生きがいにあふれたしごとを創る

- ・ 社会的起業などの社会貢献型のしごとが広がっている
- ・ 兵庫発の人材がビジネス、貢献などのさまざまな分野で国内外に活躍している
- ・ 誰もが生きがいを持って働ける環境が充実している
- ・ しごとと生活が調和した複線型のライフスタイルが実現している

<協働シナリオ>

（国内外と一体で成長を生み出す産業づくり）

- ・ 兵庫の技術と蓄積を生かした国際的な産学・産産連携の展開
- ・ 世界や地域の課題解決に貢献する成長企業などの集積
- ・ 「小さな世界企業」の各地域への立地・育成によるものづくり産業の革新
- ・ 西日本・東日本それぞれが自立した、しなやかな産業ネットワークの充実

（地域を生かし共に持続する産業づくり）

- ・ ものづくり技術の高度化、高付加価値化による地域ブランド力の強化
- ・ 隠れた地域資源の発掘と発信による地域のにぎわいづくり
- ・ 経営基盤の高度化とブランド化による力強い産業としての農林水産業の振興
- ・ 高齢社会のニーズに対応した多様な生活産業の育成と地域商業の再生

（一人ひとりが持ち味を発揮できるしごとづくり）

- ・ 「社会貢献型」のしごとの創出
- ・ 国内外の特色ある人材が集まるアジアの人材育成拠点づくり
- ・ 誰もがやりがいをもち働けるしくみづくり
- ・ しごとと生活が調和した多様な働き方の拡大

環境優先社会

7. 人と自然が共生する地域を創る

- ・地域間連携により自然環境の保全・再生・創造が進んでいる
- ・森林・農地の持つ多面的機能が良好に保たれている
- ・生物多様性が保全・再生・創造され、野生動植物との共生が図られている
- ・自然の恵みを無駄にしない社会構造となっている

8. 低炭素で資源を生かす先進地を創る

- ・再生可能エネルギーの活用により低炭素化が進み、地域での自給力が向上している
- ・暮らしから産業活動まで環境負荷を低減するしくみが浸透している
- ・低炭素な都市構造に転換している
- ・地域で持続的に資源を循環させるしくみが整う

9. 災害に強い安全安心な基盤を整える

- ・地震・津波、風水害など自然災害に強い安全安心を支える基盤が整っている
- ・未曾有の災害に対して、いのちを守る、「逃げる」ことを重視した避難対策が十分になされている
- ・大規模事故や感染症などへの危機管理に強い地域となっている
- ・災害に対する共助・公助の地域防災力が向上している
- ・一人ひとりが防災についての高い意識を持ち、自助・共助のしくみが整っている

<協働シナリオ>

(人と自然が共生した持続する地域づくり)

- ・地域間連携による自然環境の保全・再生・創造
- ・森林・農地の持つ多面的機能の維持・保全
- ・生物多様性確保をめざした野生動植物との共生
- ・地域における自然の恵みの有効活用

(低炭素・省資源による自立した地域づくり)

- ・地域で再生可能なエネルギーを生かす自給持続の地域づくり
- ・暮らしから産業活動まで広がる環境負荷を低減するしくみづくり
- ・省エネ促進、ヒートアイランド現象緩和による低炭素都市づくり
- ・地域で持続的に資源を循環させるしくみづくり

(災害に強い安全安心な地域づくり)

- ・最新の知見や歴史の教訓を踏まえた自然災害に強い安全安心を支える防災・減災体制づくり
- ・大規模事故や原子力災害、感染症などによるリスクへの備え
- ・防災・減災を支える「共助・公助」の安心体制づくり
- ・減災社会の基礎となる「自助」意識の醸成と状況判断力の向上

多彩な交流社会

10. 地域の交流・持続を支える基盤を整える

- ・コミュニティによる主体的・自律的な地域運営が活発になっている
- ・地域づくりの人材育成や企業と地域との協働の輪が広がっている
- ・地域団体、NPO などによる「新しい公」が地域を支えている
- ・多彩な交流・物流を支える社会基盤が充実している
- ・公民連携により多様な手法での地域づくりが進み、より身近な県政となっている

11. 個性を生かした地域の自立と地域間連携で

元気を生み出す

- ・農山漁村では、空き空間が管理・活用され、豊かな個性を生かす村づくりが進められている
- ・疎住化が進む多自然地域などの地方都市では、まちなかへの生活機能の集約が進んでいる
- ・都市郊外のニュータウンは世代バランスがとれ、ゆとりとにぎわいのある空間になっている
- ・瀬戸内臨海部の都市では、多選択・多参画型のまちづくりが進んでいる
- ・地域資源が保存・継承され、地域への愛着が生まれ、地域の魅力となっている
- ・行政界を越えた地域間連携が進み、広域的に地域づくりができるようになっていく

12. 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ

- ・兵庫がアジアにおける人材育成拠点を形成している
- ・貢献と交流の広がりにより、世界と兵庫が双方向に結ばれている
- ・国際市場の一体化・分業化の中で、兵庫の産業の存在感が高まっている
- ・兵庫の暮らしが世界に開かれ、多文化共生が実現している
- ・地域資源を生かしたツーリズムによる交流が広がっている
- ・アジアのハブ機能を担う交通・物流ネットワークが充実している

<協働シナリオ>

(確かな地域経営を支える交流・持続基盤づくり)

- ・地域づくりを支える地域力の充実と自律的な地域運営
- ・地域づくりの人材の育成や企業の地域づくりへの参画
- ・地域団体、NPOなどが連携した「新しい公」の成長、持続のしくみづくり
- ・多彩な交流・物流を支える社会基盤の充実
- ・民間の効率性やノウハウを生かした基盤づくりの展開

(個性を生かし自立する多彩で元気な地域づくり)

- ・集落間の連携創造による広域村づくり
- ・放棄から利用への転換による集落空間の最適な管理
- ・集落外の主体が結節点となった交流による農村・都市双方の持続化
- ・住民ニーズに対応したコンパクトな地方都市づくり
- ・多世代共住、職住学近接などの実現による持続可能なニュータウンづくり
- ・瀬戸内臨海部における大都市の可能性を生かした多選択・多参画型の地域づくり
- ・身近にある歴史・文化・遺産を活用した地域の魅力創出
- ・集落と地方都市、地方都市間をつなぐ交通ネットワークの構築
- ・地域・県域を越えた連携・交流による地域課題の解決

(アジア交流圏による世界に開かれた兵庫づくり)

- ・国内外の特色ある人材が集まるアジアの人材育成拠点づくり
- ・兵庫の経験と蓄積を生かした双方向型の貢献と交流の拡大
- ・兵庫とアジアの経済・産業が一体で成長する「アジア交流圏」の形成
- ・世界に開かれ、住民参加で多文化共生が実現する兵庫の暮らしづくり
- ・兵庫・関西ならではの地域資源を活用したツーリズムの拡大
- ・アジアのハブ機能を担う空港・港湾などの基盤の活用

2. 全県ビジョンの平成 27 年度の推進状況

創造的市民社会

- ◇人と人のつながりで自立と安心を育む
- ◇兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する
- ◇次代を支え挑戦する人を創る

<平成 27 年度の推進状況>

○人と人のつながりで自立と安心を育む

〔家庭のつながりの再生や縁結びの支援／高齢者が安心して暮らせる社会づくり／地域の安全安心の確保など〕

地域で家庭を支えるための支援として、「ひょうご家庭応援県民運動」を展開するとともに、個別のお見合い紹介を行うひょうご縁結びプロジェクトなど男女の出会い支援を行いました。

高齢化への対応としては、生活援助員（LSA）等が 24 時間体制の見守り訪問・相談を行う「地域サポート型特養」の認定など、高齢者の在宅生活の基盤の強化に努めるとともに、高齢者を地域で支える仕組みづくりを進めたほか、認知症疾患医療センターを核とした医療体制の構築を進め、認知症の早期発見、早期受診を推進しました。また、若年認知症の人に対する市町の支援体制整備に取り組むとともに、認知症高齢者等の見守り・SOS ネットワークの構築など認知症の人を支える地域づくりを推進しました。

さらに、街頭犯罪等の減少をめざした地域住民を中心とする自主的な地域安全まちづくり、「ストップ・ザ・交通事故」県民運動や自転車事故対策、安心安全な消費生活の啓発・支援や総合的な消費者教育、自殺防止に向けた 24 時間電話相談や年齢層に応じた対応強化など、地域での安全安心対策の充実に努めました。

【主な取組例】

- ・ひょうご出会いサポートセンター事業の実施
- ・地域サポート型特養推進事業の実施
- ・ひょうご地域安全 SOS キャッチ電話相談の実施
- ・防犯カメラの設置促進
- ・「兵庫県のちと心のサポートダイヤル」、「いのちの電話」による 24 時間相談の実施



○兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する

〔健康づくり推進と医療・福祉・介護サービスの充実／スポーツ、芸術の振興／男女共同参画の推進／障害者の自立支援 など〕

県立病院については、県立尼崎病院と県立塚口病院を統合再編し、平成 27 年 7 月に県内公立病院最大規模の「兵庫県立尼崎総合医療センター」を開院しました。

地域の医師確保対策として、医学生への修学資金制度の運営や結婚・出産等により離退職した女性医師の再就業研修等を実施し、看護師確保対策として、兵庫県ナースセンターの支所を開設し、看護職の人材確保と定着の推進のための事業を実施する等、様々な施策に取り組みました。

健康ひょうご 21 大作戦を推進し、特に「健康づくりチャレンジ企業」への支援により、生活習慣病予防やこころの健康等、働き盛り世代の健康づくりの推進を図るとともに、受動喫煙の防止に取り組みました。また、2017 年のマスターズ大会に向けた開催準備委員会の設立、トップアスリート層の拡大、ジュニア選手の発掘・育成、障害者スポーツの普及啓発など、スポーツの振興にも取り組みました。

芸術文化の創造・発信については、芸術文化センターなどの拠点で、国内外の優れた公演、展示、活動により多くの来場者を集め、青少年の豊かな感性を育むとともに、伝統文化の普及・伝承のため、ふるさと芸術文化発信サポート事業などの取組を行いました。

また、県内事業所と男女共同参画社会づくり協定の締結を進めるなど、男女共同参画を推進したほか、障害のある人の自立支援に取り組む、ユニバーサル社会づくり推進のため、ハード・ソフト両面からのバリアフリー化等を進めました。

【主な取組例】

- ・医師派遣等推進事業の実施
- ・健康づくりチャレンジ企業の登録推進
- ・ひょうごの芸術文化育成・支援事業の実施
- ・ふるさと芸術文化発信サポート事業の実施
- ・事業所との男女共同参画社会づくり協定締結の推進
- ・福祉施設や企業等における発達障害サポーターの養成促進



○次代を支え挑戦する人を創る

〔子どもを生き育てやすい環境の整備／いのち、ふるさと、支え合いの大切さ、生きる力を学ぶ特色ある教育の展開 など〕

安心して出産・子育てできる環境を整備するため、多様な保育制度を積極的に推進するとともに、子育ての経済的負担の軽減を図ったほか、放課後の子どもの居場所の確保、まちの子育てひろば等の展開など地域ぐるみの子育ての推進により、子どもを生き育てやすい環境整備を行いました。

公立高校の通学区域の変更による高校選びの選択肢の確保、「兵庫型教科担任制」等による学力向上対策の充実や、「インスパイア・ハイスクール事業」等による各県立高校の特色を活かした魅力ある学校づくりを進めるとともに、「地域に学ぶ『トライやる・ウィーク』推進事業」など兵庫独自の取組により、児童生徒の発達段階に応じた体系的な体験教育を推進し、ふるさと意識を育みました。

また、不登校、中途退学等で進路を見出すのが困難な青少年の自立支援や、いじめ子どもたちの心の問題への対応に取り組みました。

【主な取組例】

- ・ひょうごっ子・ふるさと塾の推進
- ・インスパイア・ハイスクール事業
- ・サイエンス・トライやる事業の実施
- ・ひょうごっ子くいじめ・体罰・子ども安全>相談 24 時間ホットラインの実施促進

<トピックス>

全国初、自転車保険加入を義務づける条例など安全・安心な県民生活の基盤を強化

歩行者と自転車の事故が増加し、高額な損害賠償事例も見られる状況を踏まえ、自転車事故に備える保険加入の義務等を定めた「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を全国で初めて施行しました。

また、誰もが安心して公共の場所を通行し利用できるよう、「客引き行為等の防止に関する条例」を施行し、公共の場所における客引き行為等を規制しました。

これらの条例を運用し、県民との協働により、県民が安心して暮らせる地域社会の実現に取り組んでいきます。



自転車保険の加入を促進



客引き防止キャンペーン

「出会い支援事業」成婚カップル 1,000 組到達 「出会いサポート東京センター」オープン

男女の出会いの場づくりのため、ひょうご出会いサポートセンター及び地域出会いサポートセンターで、個別のお見合い紹介を行うひょうご縁結びプロジェクトなどの出会い支援を行いました。

会員同士の成婚数は、平成 11 年 7 月のスタートから平成 27 年 4 月で 1,000 組に到達しました。

また、兵庫県への U・I ターンの増加を図るため、「ひょうご出会いサポート東京センター」を開設し、兵庫県への移住に興味のある東京近辺に在住の方などに対して出会いの支援を実施しました。



出会いサポート東京センター開所式

尼崎総合医療センターの開院など医療体制を充実

救急医療、周産期医療機能等の一層の充実を図ることにより、地域における高度急性期・高度専門医療の拠点病院として一層の貢献を果たすため、県立尼崎病院と県立塚口病院を統合再編し、平成 27 年 7 月に県内公立病院最大規模の「兵庫県立尼崎総合医療センター」を開院しました。

また、こども病院の移転整備を行うとともに、隣接地において小児がんに重点を置いた新粒子線治療施設の平成 29 年度下期開設に向けた整備を進めました。

さらに、「県立柏原病院と柏原赤十字病院の統合再編基本計画」に基づき、これまで両病院が提供してきた機能を維持・充実させるとともに、地域医療に関わる人材育成の中核病院としての役割を果たし、丹波圏域において安定的・継続的に良質な医療を提供するため、平成 30 年度の開院をめざし、両病院の統合再編による新病院の整備を推進しました。

そのほか、「兵庫県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畑病院の統合再編検討基本方針」を踏まえ、「姫路における県立病院のあり方に関する検討委員会」を開催する等、製鉄記念広畑病院との統合再編に向けた検討を行いました。



尼崎総合医療センター

芸術文化センターと陶芸美術館が開館 10 周年 地域の魅力アップの拠点に

阪神・淡路大震災からの文化復興のシンボルとして設置された芸術文化センターは、10 周年記念事業として、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「椿姫」などの自主企画公演や、兵庫芸術文化センター管弦楽団による記念演奏会ベートーベン「第九」を開催するなど多彩な事業を展開したほか、ワンコインコンサートやアウトリーチ活動の積極的展開など芸術文化に触れる機会への提供にも取り組みました。また、平成 27 年 9 月には、開館から 10 年という異例の早さで公演入場者が 500 万人を突破したほか、芸術文化センター会員登録数は 55,000 人に達しました。

陶芸美術・文化の発信・交流拠点として、日本六古窯の一つ・丹波焼の里に開館した兵庫陶芸美術館は、これまで、古陶磁や現代陶芸の展示はもとより、資料収集・保存、調査研究、次世代の陶芸文化を担う人材養成、学社連携、創作・学習事業まで幅広く展開、今田町立杭地域の文化資源や豊かな自然環境を生かして丹波焼の里の地域全体が一つの博物館・エコミュージアムとなるような取組を進めてきました。平成 27 年 1 月には開館以来の入館者数が 100 万人に到達し、また、開館 10 周年記念として、3 季連続で「丹波焼」を取り上げる特別展を中心に、特別対談などの様々な記念イベントを開催しました。



兵庫県立芸術文化センター

しごとと活性社会

＜平成27年度の推進状況＞

- ◇未来を拓く産業の力を高める
- ◇地域と共に持続する産業を育む
- ◇生きがいにあふれたしごとを創る

○未来を拓く産業の力を高める

〔兵庫の科学技術基盤の活用と産学官連携による成長産業の育成／オンリーワン企業の創出／企業の海外展開支援 など〕

大型放射光施設「SPRING-8」ではエネルギー分野を中心として放射光利用企業支援に向けたビームラインの高度化を行うとともに、X線自由電子レーザー施設「SACLA」、世界最高水準の性能を持つスーパーコンピュータ「京」など、県内に集積する先端科学技術基盤を活用した成長産業の育成に向け、放射光ナノテク研究所や高度計算科学研究支援センターを拠点に産業利用を推進しました。加えて、兵庫県COEプログラム推進事業により、産学官連携による研究開発を支援しました。

さらに、ものづくり支援センターで中小企業の共同研究のコーディネートや中小企業の優れたビジネスプランに対する情報発信や資金調達等の支援を進めたほか、県内各地における異業種交流グループの活動支援や宇宙技術関連の国際シンポジウム、国際フロンティア産業メッセの開催を通じて新技術開発・販路開拓を促進し、競争力ある企業の創出に取り組みました。

地域創生の推進と活力あるしなやかな産業構造の構築のため、産業立地条例に基づく「本社機能立地支援制度」により、県外三大都市圏からの本社機能移転や県内本社機能の新増設に対する支援を行いました。また、「ひょうご海外ビジネスセンター」「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」による県内企業の海外展開に加え、ブラジル事務所の経済機能強化などを通じ、新興国等との経済交流を強化しました。

【主な取組例】

- ・スーパーコンピュータ「京」等の産業利用への支援
- ・異業種交流活性化支援事業の実施
- ・兵庫県COEプログラム推進事業の実施
- ・産業立地条例を活用した企業立地の促進
- ・次世代成長産業育成の推進
- ・ひょうご海外事業展開支援プロジェクトの推進



スーパーコンピュータ「京」

○地域と共に持続する産業を育む

〔地域に根ざした産業の振興／観光・誘客の推進／力強い農林水産業の展開 など〕

地場産業を振興するため、民間のノウハウ等を活用した事業の共同実施による中小企業の人材確保や技術の高度化、県立工業技術センターによるブランド力強化、海外展開などの充実を図るとともに、ものづくり大学校等における職業訓練を通じて、ものづくり技能の継承を推進しました。また、中小企業振興に県が先頭に立って取り組むため、「中小企業の振興に関する条例」を制定しました。

また、「あいたい兵庫キャンペーン2015」を実施し、地域の個性と魅力を生かした誘客を図るとともに、商店街について買い物ポイント事業、まちなか再生に係る取組、再編商店街における店舗移転や開業等による支援を行いました。

農業については、農地中間管理事業による担い手への農地の集積・集約化や、集落営農の組織化や法人化支援等の推進を通じて、力強い農業構造への転換をめざす取組を支援するとともに、新規就農者を確保するため、就農支援センターにおいて就農相談や支援を行うとともに、ミラノ国際博覧会においてひょうご五国の魅力を全世界へ発信しました。また、高品質で安全安心な農産物づくりの展開や「兵庫県認証食品」の流通拡大に取り組み、県産農林水産物のブランド化と販路開拓を促進しました。さらに、「『農』イノベーションひょうご」を推進し、県産農林水産物を活用した新商品開発を支援しました。

【主な取組例】

- ・地場産業ブランド力強化・海外展開の支援
- ・商店街の魅力づくり支援
- ・ものづくり人材の育成
- ・農業の担い手育成支援
- ・あいたい兵庫キャンペーン2015の実施
- ・農産物のブランド化の推進
- ・ひょうご食品認証制度の推進



ものづくり大学校 住宅設備コース

○生きがいにあふれたしごとを創る

〔就業支援、若者、女性、高齢者、障害者の活躍促進など〕

若者しごと倶楽部での就職支援、学卒未就職者等を正規雇用につなげるプログラムの提供をはじめ、不安定就労が続く年長フリーターを対象とした企業説明会やニート等の就業体験事業を行う事業主に対する支援など、若年者の就労促進に取り組みました。また、出産・育児などで退職した女性向け再就業セミナーや教育訓練への支援、ハローワークと連携した職業紹介、女性起業家への支援等を実施しました。

高齢者の起業・就業については、生きがいしごとサポートセンターにおけるコミュニティ・ビジネスでの起業・就業への総合的支援等を行いました。障害者のしごとの充実に向けては、障害者の職域拡大に有効な特例子会社の設立の促進や、障害者就業・生活支援センターでの就業相談、企業への通勤が困難な障害者の在宅での就労支援を進めました。

【主な取組例】

- ・ひょうご・しごと情報広場の運営
- ・コミュニティ・ビジネス等総合支援事業の実施
- ・ひょうご若者就労支援プログラムの実施
- ・特例子会社・事業協同組合等助成金事業の実施
- ・女性就業相談室の運営
- ・障害者在宅ワーク推進モデル事業の実施
- ・ひょうご仕事と生活センター事業の実施



生きがいしごとサポートセンター 合同フォーラム

<トピックス>

兵庫の強みを活かし次世代産業の育成と企業立地を促進

大型放射光施設「SPRING-8」、スーパーコンピュータ「京」など最先端科学技術基盤を活用したイノベーションの創出に向け、放射光ナノテク研究所や高度計算科学研究支援センターを拠点に産業利用を推進し、特に、SPRING-8においてエネルギー分野を中心に放射光利用企業を支援していくため、ビームラインの高度化を行いました。また、産業界専用のFOCUSスパコンを活用した企業等の研究を支援しました。さらに、兵庫県COEプログラム推進事業において、成長産業育成支援枠により、先端医療や次世代エネルギー・環境等に係る産学官連携での研究開発を支援しました。

地域創生の推進と活力あるしなやかな産業構造の構築のため、産業集積条例を「産業立地条例」に改正し、県外三大都市圏からの本社機能移転や県内本社機能の新增設に関し、設備投資に対する補助や法人事業税の軽減等を導入し、本社機能立地を支援しました。



大型放射光施設「SPRING-8」
(C) RIKEN



プライミクス(株)
(大阪市から淡路市に本社移転)

商店街等の活性化と再生支援

商店街等が取り組む期間限定の買い物ポイント事業への支援により、消費需要の喚起や商店街の販売促進を図りました。また、外国人観光客接客マニュアルや外国語を併記した商店街マップ等の作成等への補助により、外国人観光客の新たな需要開拓による商店街の活性化に取り組みました。

また、商店街とその周辺の活性化を図るため、まちなか再生協議会の設立及びまちなか再生計画の策定を支援しました。



水道筋商店街のポイントカード



水道筋地域まちなか再生協議会
(平成27年11月設立)

「あいたい兵庫キャンペーン2015」等により国内外からの誘客を促進

県、市町、県内温泉地、観光関連団体、JR西日本等が連携し、本県へのさらなる誘客を図る「あいたい兵庫キャンペーン2015」を実施しました。27年度は、「温泉プラスワンツーリズム」をテーマに、国内有数の温泉地に滞在しながら、多彩な兵庫の魅力を6つのカテゴリーに分けて満喫してもらう、「ひょうごの温泉を巡るご褒美旅」を提案しました。あわせて、「ひょうご得旅キャンペーン」として、キャンペーン期間中に県内温泉地に宿泊した旅行者に対し、宿泊施設や周辺お土産店等で利用できるお土産購入券を進呈するとともに、特産品販売店でのお買い物券付き販売を実施しました。

外国人観光客の増加に向けては、観光協会等が実施する観光案内所の整備など観光客受入促進のための基盤整備を支援したほか、ミラノ国際博覧会を契機とした海外現地プロモーションの実施、「ミシユランガイド兵庫版」の英語ウェブサイト及びスマートフォンサイトの作成と外国人向け無料公開を通じ、兵庫の「食」の魅力を海外に情報発信しました。



あいたい兵庫キャンペーン2015
オープニングキャラバン (JR 三宮駅)



あいたい兵庫
がトブック表紙ポスターデザイン

力強い農林水産業の確立

円滑な就農や生産拡大を支援する「農業施設貸与事業」を実施し、初期投資の軽減と施設保有リスクの軽減を図りました。また、新たな農業ビジネスモデルの構築をめざす大規模な施設園芸団地が7月に完成し、(株)兵庫ネクストファームがトマトの生産・販売を開始しました。

ミラノ国際博覧会では、「Feel Hyogo, the Taste of Japan! (体感! ひょうごの「食」)」をテーマに、神戸ビーフや灘五郷の酒など、ひょうご五国の魅力を全世界へ発信しました。

また、漁業生産の安定に向けて、第2の鹿の瀬など、産卵や稚魚の育成に必要な増殖場や魚介類の生息域である魚礁・漁場の整備を進めました。

さらに、県産木材の利用を促進するため、木材・木製品等の普及啓発・情報発信拠点として、5月に神戸ハーバーランドモザイクに「ひょうご木づかい王国学校」を開校しました。



ミラノ市内プロモーション
(鏡開きと乾杯で灘の酒をPR)



ひょうご木づかい王国学校

環境優先社会

<平成27年度の推進状況>

- ◇人と自然が共生する地域を創る
- ◇低炭素で資源を生かす先進地を創る
- ◇災害に強い安全安心な基盤を整える

○人と自然が共生する地域を創る

[自然環境の保全・創造／野生動物の保護管理／農地の持つ多面的機能の維持・保全 など]

野生動物による農林業被害を減少させるため、シカ被害対策について広域的な捕獲対策やシカ肉の有効活用に取り組むとともに、被害が深刻化するイノシシについて地域に応じた有効な対策を確立するため、新たに淡路島と六甲山でモデル事業を実施しました。特に都市部における人とイノシシの問題をテーマにした国際シンポジウムを開催し、今後の野生鳥獣対策の方向性について議論を行いました。

友好関係にある広東省との間で大気汚染対策に係る技術協力を強化するために、広東省環境保護庁職員等を招き、県の大気汚染対策、PM2.5測定・発生源解析、県内企業の先進事例等について研修を行うなど、具体的な技術交流・協力に取り組みました。

瀬戸内海環境保全については、本県を中心とした、瀬戸内海環境保全知事・市長会議による瀬戸内海再生への様々な取組の結果、瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律が平成27年10月2日に公布・施行され、「豊かで美しい里海づくり」が本格的に始動することとなりました。

[主な取組例]

- ・新ひょうごの森づくりの推進
- ・鳥獣害対策の総合的推進
- ・森林や農地を適切に管理する担い手づくり
- ・森林・農地の多面的機能の維持・保全
- ・里地・里山・里海等の自然再生の推進



訪日研修（広東省環境保護庁職員等）

○低炭素で資源を生かす先進地を創る

[再生可能エネルギー等の導入拡大／地域に合わせたエネルギー政策の展開／環境負荷の低減に向けた取組 など]

低炭素社会の実現に向け、「第3次兵庫県地球温暖化防止推進計画」で掲げた、平成32年度末までに県内の再生可能エネルギーを新たに100万kW導入する目標に対し、平成27年9月末で新たな導入量が約102万kWとなり、目標を達成しました。今後目標の見直しを行い、さらなる導入促進を図ります。

また、再生可能エネルギーの普及拡大と企業庁保有資産の有効活用を図るため進めている、大型太陽光メガソーラープロジェクトについて、平成28年2月の神谷ダムと平荘ダムの発電開始により、整備を進めてきた12ヶ所の太陽光発電所が全て稼働しました。

さらに、節電の着実な実施のため、県民や事業者への要請をはじめとした節電対策に取り組んだことから、夏の節電目安である平成22年度夏比13%減を超える約17%の節電を達成しました。

[主な取組例]

- ・再生可能エネルギー等の導入促進
- ・循環型社会形成のための廃棄物抑制、再生利用
- ・温室効果ガスの排出抑制対策の実施
- ・バイオマス利活用の推進
- ・省エネ型ライフスタイル等の促進
- ・節電対策の実施



神谷ダム太陽光発電所

○災害に強い安全安心な基盤を整える

[安全安心を支える社会基盤の整備／地域ごとの防災システムの充実／防災意識の向上促進 など]

南海トラフ地震・津波の被害軽減のために、平成27年6月に、めざすべき減災社会像や、被害軽減に向け具体的に取り組む減災アクションを示した「南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム」を策定しました。また、津波避難経路が円滑に行われるよう、東日本大震災による教訓や知見等を反映させた「市町津波避難計画策定の手引き」を平成28年2月に策定しました。

また、本県沿岸部の特性に応じた効果的かつ効率的な津波対策を計画的に推進するため、防潮堤等の沈下対策を追加するとともに、対策後の浸水想定区域の縮減効果を取りまとめた、「津波防災インフラ整備計画」を平成27年6月に策定しました。

さらに、平成26年8月豪雨による土砂災害を踏まえ、平成27年3月に「第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画」を拡充し、治山ダムや砂防えん堤、緊急防災林の整備量を増やすとともに、整備を前倒しするなど、予防対策を強力に推進しました。

加えて、減災のための情報発信の充実を図るため、県ホームページで公開しているCGハザードマップのスマートフォン専用サイトを開設したほか、地域別土砂災害危険度情報（5kmメッシュ情報）に1kmメッシュ情報を加えました。また、土砂災害特別警戒区域の指定を推進し、平成27年度末時点で指定数を511箇所としました。

[主な取組例]

- ・地域防災力の強化促進
- ・東日本大震災への支援
- ・南海トラフ巨大地震・津波対策等の推進
- ・総合的な治水対策や、土砂災害対策の推進
- ・阪神・淡路大震災の経験・教訓の継承・発信
- ・県内や広域連合での防災協力体制の構築



阿万港海岸における防潮堤の整備

<トピックス>

南海トラフ巨大地震をはじめとした 自然災害への備えを推進

今後の社会基盤整備の基本方針を示した「ひょうご社会基盤整備基本計画」（平成26年3月策定）のもと、地震・津波、風水害・土砂災害等の自然災害への備えを計画的・効率的にハード・ソフト両面から着実に推進しました。

平成27年度は防潮堤等の沈下対策を追加した「津波防災インフラ整備計画」を策定するなど、緊急かつ重要な事業を選定して位置づけた分野別計画を拡充・策定し、事業を着実に推進しました。

また、CGハザードマップのスマートフォン専用サイトを開設するとともに、県ホームページで発信している地域別土砂災害危険度の5kmメッシュ情報に、より詳細な1kmメッシュ情報を加えるなど、減災のための情報発信を充実させました。



兵庫県CGハザードマップ

兵庫県内初となるFIT認定の木質バイオマス発電施設が赤穂市で本格的に発電を開始

赤穂市の株式会社日本海水の赤穂工場では、県内で初めてFIT（固定価格買取制度）の認定を受けた木質バイオマス発電施設が整備され、平成27年3月から本格的に発電を開始しました。

これまで建築用材等として利用されずに林内に放置されていた未利用木材を発電用燃料として利用することで、新たな収益を生み出すため、林業経営の改善や安定化が図られるとともに、発電所やチップ工場及び未利用木材の収集・運搬などに新たな雇用が生まれることで、地域の活性化にも寄与することが期待されています。

また、西播磨地域では、林業事業体等24社を構成員とする「西播磨地域木質バイオマス安定供給協議会」の活動により、燃料用木材が着実に備蓄されており、長期にわたる燃料用木材の効率的で安定的な供給に向けた取組が進んでいます。



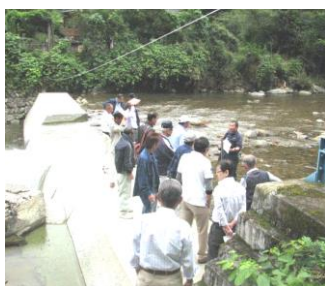
木質バイオマス発電施設
(株日本海水 赤穂工場)

地域団体の小水力発電事業化に 向けた取組支援をスタート

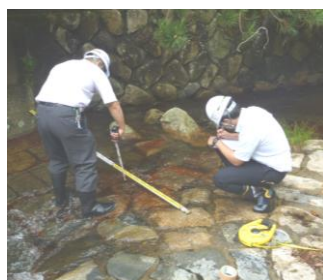
地域団体の小水力発電事業化に向けた取組支援として、「住民協働による小水力発電復活プロジェクト推進事業」を創設しました。

本事業では、事業化までのステップが多く導入コストが高額となるが、安定した発電量や収益が見込める小水力発電について、事業化検討に必要な立ち上げ時の取組（勉強会、現地調査、先進地視察等）や、基本調査・概略設計等（流況調査、測量調査、既存設備劣化診断、地質調査等）に要する経費に対する補助を行いました。

平成27年度は、8つの地域団体の立ち上げ時の取組等を支援し、小水力発電の導入に向けた動きが進展しました。



事業化に向けた取組
(地元住民による地域資源の再発見)



事業化に向けた取組
(専門家による現地調査)

日本初の都市部における人とイノシシの問題 をテーマにした国際シンポジウムを開催

都市部におけるイノシシ対策などを考えるシンポジウム「なぜイノシシは都市に出没するのか？—世界のイノシシ管理から学ぶ」を、平成27年8月に日本で初めて開催しました。

本県では、神戸市など市街地でのイノシシ出没による人身事故の発生や、淡路島における野生化したイノブタ問題など、自然環境と人の生活圏が隣接していることによる問題が深刻化しています。国内のみならず、韓国やヨーロッパにおいても、大都市に森林が近接する地域で同様の問題が発生していることから、「都市部における人とイノシシの問題」をテーマに海外での対策事例・知見の紹介、六甲山や日本各地域の状況と対策などについての議論が活発に行われ、今後の野生鳥獣対策の方向性が検討されました。



海外からパネリストを迎え、
シンポジウムを開催



ゴミを漁るイノシシ (神戸市内)

多彩な交流社会

<平成27年度の推進状況>

- ◇地域の交流・持続を支える基盤を整える
- ◇個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す
- ◇世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ

○地域の交流・持続を支える基盤を整える

[交流・物流を支える社会基盤の充実/地域づくりの人材育成 など]

兵庫県の「高速道六基幹軸」を構成する新名神高速道路、北近畿豊岡自動車道などの高規格幹線道路をはじめ、これらと一体的に機能する国道、県道などの整備や、日々の暮らしを支える道路の整備、安全対策を進めたほか、社会基盤施設の老朽化対策として、「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」に基づき、施設の点検や修繕・更新を実施しました。

また、地域の移動手段として持続可能な公共交通の実現に向け策定した「ひょうご公共交通10カ年計画」に基づく取組を交通事業者、行政、住民の連携により推進しています。

さらに、地域の活性化や課題解決に取り組む団体等と連携し、若者のふるさとへの関心や地域貢献への意識を高め、地域づくりの核となる人材を育成する「ふるさとづくり青年隊」について、フォローアップ研修会等も活用し、地域の課題解決に向けた取組を推進しました。

【主な取組例】

- ・ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画の推進
- ・ひょうご公共交通10カ年計画の推進
- ・「ふるさとづくり青年隊」事業の実施



国道179号 徳久バイパス



JR 姫新線 300 万人乗車達成式典

○個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す

[都市農村交流の拡大/地域資源の発掘・発信 など]

人口減少・高齢化の進展により活力が失われつつある多自然地域において、地域の主体的な取組によるにぎわい創出や農林漁業の活性化、二地域居住・UJIターンなどを促進するため、「地域再生大作戦」を展開し、多彩なメニューによる支援を行いました。

また、「農」や「食」をキーワードに、都市と集落、集落と集落など地域間の交流・連携の拡大を通じて、地域に元気を生み出すため、市民農園の整備促進や都市農村交流バスの運行助成など、都市農村交流の拡大に取り組みました。

その他、急激な人口減少、高齢化によるコミュニティ活力の低下等が懸念されるオールドニュータウンへの対応として、郊外住宅団地における地域の活力を取り戻すための支援を行いました。

【主な取組例】

- ・あわじ環境未来島構想の推進
- ・地域再生大作戦の展開
- ・楽農生活センター等による楽農生活の推進
- （地域再生プロジェクトチームの新設など）
- ・淡路花博2015花みどりフェアの開催
- ・明舞団地の再生支援



明舞団地魅力再発見ツアー

○世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ

[グローバル人材の育成と国際交流の推進/多文化共生社会の推進など]

国際的に活躍できる人材の育成に向け、高校・中学等における外国語指導助手（ALT）の活用や高校生の海外留学支援など、語学教育の充実を図りました。また、国内外からの特色ある人材の集積に向け、県内中小企業の外国人留学生雇用の際に奨励金の支給や、HUMAPによる留学推進に取り組みました。

国際交流の推進については、兵庫県とブラジル・パラナ州との友好提携45周年を記念して、友好代表団をはじめとする全6団、82名がパラナ州を訪問し、共同声明において両県地域の今後の交流の一層の推進を確認したほか、パラナ州工業連盟との経済交流会議や県柔道訪問団とパラナ柔道連盟との合同練習見学等、幅広い分野での交流活動を実施しました。

また、外国人県民の多国籍化・定住化への対応として、「ひょうご多文化共生社会推進指針」を策定し、医療通訳の派遣や日本語指導が必要な児童生徒への支援などに取り組みました。

【主な取組例】

- ・海外留学チャレンジプランの実施
- ・ブラジル・パラナ州友好提携45周年記念交流事業の実施
- ・HUMAP構想の推進
- ・子ども多文化共生教育支援事業の実施
- ・海外からの留学生支援



ブラジル・パラナ州友好提携45周年記念事業

<トピックス>

兵庫県地域創生戦略の策定と推進

人口減少を抑制しつつ、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくことが県政の最重要課題となっています。本県では、平成27年3月、全国に先駆け、「兵庫県地域創生条例」を制定し、同年10月、2060年における人口規模と



兵庫県地域創生戦略会議

び経済状況を念頭に、2020年までの5年間で取り組むべき対策と目標を定めた「兵庫県地域創生戦略」を策定しました。

戦略の着実な推進を図るため、施策・事業ごとの成果指標（KPI）を明らかにしたアクション・プランを毎年度策定し、PDCAサイクルによる進行管理を徹底します。戦略の実施状況は、産官学金労言の有識者で構成する「兵庫県地域創生戦略会議」において、KPIを活用した検証を行います。

基幹道路ネットワークの早期整備に向け 官民一体となった取組進む

地域間連携による交流人口の増加、地域産業の発展などの効果が期待される基幹道路ネットワークの早期整備に向けた取組を強力に推進しました。

北近畿豊岡自動車道「八鹿日高道路」の平成28年度供用、山陰近畿自動車道「浜坂道路」の平成29年度供用、大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）及び北近畿豊岡自動車道「豊岡道路」の平成28年度事業着手、播磨臨海地域道路の早期の計画段階評価着手などに取り組み、経済界や市町長、国会・県議会の議員連盟と一体となって、決起大会などを開催しました。



山陰近畿自動車道整備推進決起大会

淡路花博2015 花みどりフェアに約359万人が来場

平成27年度も県内各地で地域の魅力発信と交流を促す多彩なイベントが開催されました。

淡路地域では、“人と自然の共生のステージ”をテーマに、淡路花博の開催理念を継承し、花と緑に加えあわじ環境未来島構想の取組や、淡路島を中心とした本県の多彩な食の魅力などを発信するため、県民の参画と協働のもと、淡路島全島を舞台に「淡路花博2015 花みどりフェア」を開催しました。

全会場の来場者数は約359万人と目標を上回り、淡路島の魅力を多くの人々に知ってもらう機会となりました。また、経済波及効果は推計約303億円と地域経済の活性化にも寄与しました。

来客案内や誘導をはじめ花壇管理など運営面にのべ2,100人ものボランティアの協力、78件の県民提案事業による島民あげてのおもてなしなど、島民の創意工夫と行動力を集結し、魅力あふれる淡路島をアピールする契機になると同時に、県民の参画と協働による地域振興の取組モデルの一つとなりました。



淡路花博2015 花みどりフェア

カムバックひょうご東京センターを開設

東京圏から本県への移住を促進するため、平成28年1月16日に「カムバックひょうご東京センター」を開設しました。

平成27年8月に設置した「ひょうご出会いサポート東京センター」に併設し、移住希望者からの問合せや、市町への取り次ぎなど本県への移住希望に関する相談、市町との合同相談会、移住イベントや就職フェアへの出展などに加えて、首都圏の企業、大学等への広報を行っています。

センター開設日には、記念イベント「ひょうご暮らしセミナー・移住相談会」を実施し、移住体験者による移住体験談の発表や移住相談会を行いました。



カムバックひょうご東京センター

「兵庫のゆたかさ指標」によるビジョンの推進状況評価

1 「兵庫のゆたかさ指標」の趣旨

「21世紀兵庫長期ビジョン」では、県民の夢や願いを集約して、多様な「ゆたかさ」にあふれる「12の将来像」を描いています。

この12の将来像をゆたかさの尺度とみなし、県民意識調査の結果を基に、全体評価と将来像に関連する調査項目への県民の評価を分析することにより、ビジョンの推進状況を点検・評価します。

2 評価結果の概要

(1) 全体評価

○「住んでいる地域にこれからも住み続けたい」、「今の生活に満足している」と答えた人は、それぞれ約77%、約73%と昨年度に引き続き比較的高水準となりました。

(2) 将来像の評価

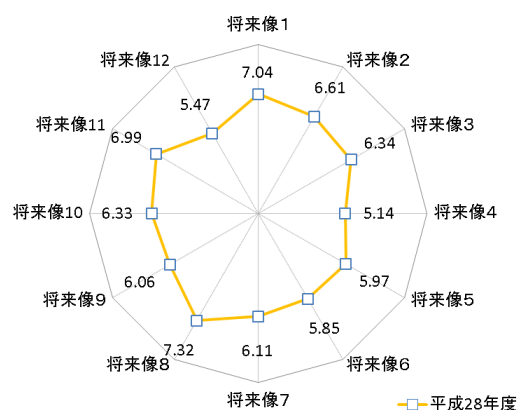
<評価方法>

○調査項目ごとに5段階で得られた回答（1. そう思う～5. そう思わない 等）を肯定的なものから5点～1点に点数化し、将来像ごとに平均点を算出のうえ、これを10点満点に換算したものを「ゆたかさ点数」としました。

<評価結果>

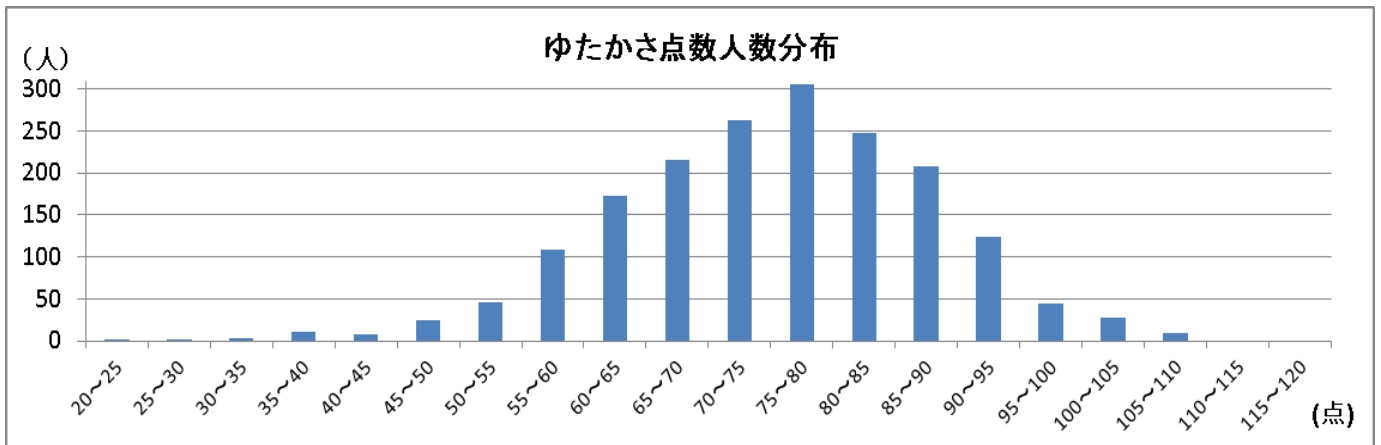
○将来像ごとでは、全12の将来像中、8の将来像で10点満点中6点を上回っており、将来像1や将来像8は7点を超えています。

○昨年度と比較すると、6の将来像で点数が上昇しています。



兵庫のゆたかさ指標	4つの社会像	12の将来像	H27 (a)	H28 (b)	(b)-(a)
	創造的 市民社会	①	人と人のつながりで自立と安心を育む	7.06	7.04
②		兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	6.63	6.61	-0.02
③		次代を支え挑戦する人を創る	6.35	6.34	-0.01
しごと 活性社会	④	未来を拓く産業の力を高める	5.17	5.14	-0.03
	⑤	地域と共に持続する産業を育む	5.91	5.97	+0.06
	⑥	生きがいにあふれたしごとを創る	5.81	5.85	+0.04
環境 優先社会	⑦	人と自然が共生する地域を創る	5.59	6.11	+0.52
	⑧	低炭素で資源を生かす先進地を創る	7.41	7.32	-0.09
	⑨	災害に強い安全安心な基盤を整える	6.13	6.06	-0.07
多彩な 交流社会	⑩	地域の交流・持続を支える基盤を整える	6.16	6.33	+0.17
	⑪	個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	6.74	6.99	+0.25
	⑫	世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	4.88	5.47	+0.59

なお、全質問の回答者のうち、最高点は109.77点、最低点は24.50点です。また、点数を5点ごとに区分すると75点以上80点未満の区分が一番多い結果となりました。



○ 地域別点数

全10地域中、2地域で点数が下落したものの、残りの8地域では点数が上昇しており、都市・都市近郊地域の上昇幅が大きくなっています。

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
H28	78.26	76.31	79.39	75.38	73.35	76.92	72.09	74.35	73.35	73.65	75.24
H27	75.73	73.21	75.70	71.57	73.24	76.39	71.76	74.48	73.75	72.80	73.84
変化幅	2.53	3.10	3.69	3.81	0.11	0.53	0.33	-0.13	-0.40	0.85	1.40

○ 世代別点数

20歳代、80歳代以上を除く世代で点数が上昇しており、特に30歳代の点数の上昇幅が大きくなっています。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全世代
H28	72.12	74.26	75.70	74.94	75.41	77.18	74.21	75.24
H27	73.50	70.19	72.81	73.33	74.32	76.50	74.42	73.84
変化幅	-1.38	4.07	2.89	1.61	1.09	0.68	-0.21	1.40

【平成28年度県民意識調査設計】

- i) 調査地域 兵庫県全域
- ii) 調査対象 県内に居住する満20歳以上の男女個人 5,000人
- iii) 調査方法 郵送法
- iv) 調査期間 平成28年6月2日(木)～7月1日(金)
- v) 調査内容 55項目の意識調査及び回答者属性
- vi) 有効回答数 2,146人(有効回答率 42.9%) ※回答数は2,187人
- vii) 回答者属性

①性別

	男	女	不詳	合計
人数	907	1222	17	2146
割合	42.3%	56.9%	0.8%	100.0%

②世代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不詳	合計
人数	126	239	336	351	517	365	195	17	2146
割合	5.9%	11.1%	15.7%	16.4%	24.1%	17.0%	9.1%	0.8%	100.0%

③地域別

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	合計
人数	215	186	203	222	221	207	222	231	236	203	2146
割合	10.0%	8.7%	9.5%	10.3%	10.3%	9.6%	10.3%	10.8%	11.0%	9.5%	100.0%

「全県ビジョンフォローアップ指標」によるビジョンの推進状況評価

1 「全県ビジョンフォローアップ指標」の趣旨

平成25～29年度の5年間に多様な主体が共に取り組む行動指針である「全県ビジョン推進方策（前期）」（以下、「推進方策」という）に基づき、推進方策の5つの行動目標に沿って体系化した1,280の指標により、毎年度の進捗状況を点検・評価し、ビジョン実現に向けた取組の充実を図っています。

2 評価結果の概要

(1) 評価の方法

平成29年度の到達目標を100%とし、24年度実績をベースに、各指標の25年度から29年度の各年度に想定される到達割合（以下、想定到達割合）を設定。年度ごとに全指標、推進方策の行動目標別の想定到達割合の平均を算出し、取組実績と比較して進捗状況を評価します。

行動目標	指標数	推進方策開始前	推進方策期間における 各年度想定到達割合の平均				
		【H24】	【H25】	【H26】	【H27】	【H28】	【H29】
全 体	1,283	67.4%	74.0%	78.4%	86.0%	93.2%	100%
1 「ふるさと」をつくる	304	68.4%	74.4%	79.0%	86.2%	93.3%	100%
2 いきいき暮らす	389	62.7%	68.9%	75.5%	84.2%	92.2%	100%
3 資源を生かし躍進する	267	72.7%	79.5%	83.1%	89.3%	94.8%	100%
4 リスクに備える	161	72.8%	78.8%	80.2%	87.1%	94.1%	100%
5 環境・エネルギーを支える	162	61.3%	71.1%	74.1%	83.0%	91.9%	100%

(2) 評価の結果

平成27年度は、全指標の想定到達割合の平均86.0%に対し、実績の平均は92.2%であり、6.2%上回りました。

		H27 想定到達 割合の平均 (a)	H27 実績 の平均 (b)	(b)-(a)
全 体		86.0%	92.2%	6.2%
行動目標別	1 「ふるさと」をつくる	86.2%	89.5%	3.3%
	2 いきいき暮らす	84.2%	89.0%	4.8%
	3 資源を生かし躍進する	89.3%	106.5%	17.2%
	4 リスクに備える	87.1%	86.5%	-0.6%
	5 環境・エネルギーを支える	83.0%	86.0%	3.0%
(参考)将来像別	1 人と人のつながりで自立と安心を育む	86.3%	88.1%	1.8%
	2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	85.3%	88.9%	3.6%
	3 次代を支え挑戦する人を創る	91.0%	94.2%	3.2%
	4 未来を拓く産業の力を高める	90.2%	114.2%	24.0%
	5 地域と共に持続する産業を育む	84.5%	101.2%	16.7%
	6 生きがいにあふれたしごとを創る	78.0%	92.8%	14.8%
	7 人と自然が共生する地域を創る	82.2%	85.7%	3.5%
	8 低炭素で資源を生かす先進地を創る	84.3%	86.5%	2.2%
	9 災害に強い安全安心な基盤を整える	85.7%	85.5%	-0.2%
	10 地域の交流・持続を支える基盤を整える	86.0%	85.7%	-0.3%
	11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	84.8%	89.2%	4.4%
	12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	93.7%	108.9%	15.2%

3 各将来像における個別フォローアップ指標の推進状況（例）

将来像1 人と人のつながりで自立と安心を育む

- 「防犯カメラ設置補助箇所数（累計）」が増加するなど、地域の安全を地域住民自らが守る取組が進められました。[H26:1,106箇所→H27:1,498箇所]（H29目標2,411箇所）

将来像2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する

- 「介護福祉士登録者数」が増加するなど、地域内で適切なサービスを受けられるよう、その担い手となる人材づくりが進められました。[H26:56,056人→H27:60,770人]（H29目標62,000人）

将来像3 次代を支え挑戦する人を創る

- 「ふるさと貢献活動に参加した県立高校生の割合」が増加するなど、地域に根ざした体験学習の実施により、一人ひとりのふるさと意識の醸成が進められました。[H26:94%→H27:96.7%]（H29目標100%）

将来像4 未来を拓く産業の力を高める

- 「産業界専用のFOCUSスパコンを利用した研究開発企業数」が増加するなど、県内に集積する世界有数の科学技術基盤を活用したイノベーションの創出が進められました。[H26:143社→H27:160社]（H29目標170社）

将来像5 地域と共に持続する産業を育む

- 「農商工連携等による取組事例数(累計)」が増加するなど、県内各地域の意欲ある事業者の連携による地域資源のビジネス化の取組が進められました。[H26:102件→H27:123件]（H29目標100件）

将来像6 生きがいにあふれたしごとを創る

- 「障害者雇用率」が上昇するなど、一人ひとりの特性に応じた就職先の開拓と定着支援を通じ、障害者の社会参加の促進が進められました。[H26:1.90%→H27:1.97%]（H29目標2.00%）

将来像7 人と自然が共生する地域を創る

- 「里山林の再生面積（累計）」が拡大するなど、多様な主体の参画による森林や農地の持つ多面的機能の維持・管理が進められました。[H26:10,613ha→H27:11,057ha]（H29目標 上昇させる）

将来像8 低炭素で資源を生かす先進地を創る

- 「住宅用創エネルギー・省エネルギー設備設置特別融資件数(累計)」が増加するなど、家庭における様々な創エネ・省エネ設備の設置が進められました。[H26:814件→H27:895件]（H29目標1,609件）

将来像9 災害に強い安全安心な基盤を整える

- 「「ひょうご防災リーダー」の養成数(累計)」が増加するなど、安全安心な地域づくりに向け、自主防災組織の活性化や地域防災の担い手の育成等の取組が進められました。[H26:1,815人→H27:2,025人]（H29目標2,000人）

将来像10 地域の交流・持続を支える基盤を整える

- 鉄道（神戸電鉄粟生線、JR山陰本線・播但線、JR姫新線、北神急行電鉄、北条鉄道）の輸送人員が増加するなど、地域の実情に応じた持続可能な交通手段の確保・運用が進められました。[H26:2,574万人→H27:2,591万人]（H29目標2,643万人）

将来像11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す

- 「都市農村交流活動への参加者数」が増加するなど、地域の魅力ある情報を発信し、都市と多自然地域の交流を拡大する取組が進められました。[H26:7,064人→H27:7,981人]（H29目標3,750人）

将来像12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ

- 「海外からの観光客数」が増加するなど、兵庫の多彩な地域資源を活用したツーリズムを通じて観光客の来県促進を進め、地域外との交流が拡大しました。[H26:83.2万人→H27:128.3万人]（H29目標100万人）

3. 地域ビジョンの平成27年度の推進状況

神戸

人々が集い、喜びと感動が共有できる
「楽しいまち・神戸」をめざして

◇安心・安全な神戸の暮らしづくり
◇次代を担う神戸の人づくり
◇神戸の自然と融合した循環型の社会づくり

◇神戸らしいグローバルな魅力づくり
◇神戸の強みを活かした地域経済の活力づくり

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

「異国情緒あふれる文化的な蓄積」、「海と山の豊かな自然」、「震災の経験を踏まえたボランティア活動等の高まり」など豊かな地域資源に恵まれた神戸地域では、市民の参画と協働のもとに、神戸の魅力を活かした多彩な交流活動を展開し、「楽しいまち・神戸」の実現に向けた取組を進めています。

ビジョン委員が企画・準備段階から主体となって、日頃の活動を広く発信し、地域住民や地域団体等との幅広い交流・連携を進めるため、「神戸地域ビジョンフェスティバル」を開催しました。



神戸地域ビジョンフェスティバル

◇安心・安全な神戸の暮らしづくり

《概要》

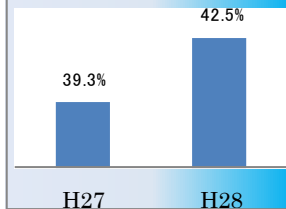
災害・犯罪等から暮らしを守り、安心・安全なまちづくりに向け、市民の自発的かつ自律的な活動を地域で深めていく取組を進めています。

- ・手軽にそろえる「防災グッズ」の展示など、防災意識の高揚をめざした啓発活動を実施しました。



100円ショップでそろえる防災グッズ

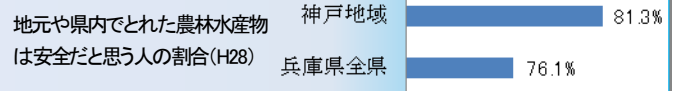
家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合



味噌づくり体験



春の西六甲ハイキング



◇次代を担う神戸の人づくり

《概要》

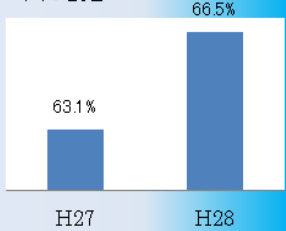
子育て家庭が地域でいきいきと過ごせるよう多世代交流を進めたり、青少年の興味ある催しを企画するなど、青少年が地域との関わりのきっかけにつながる機会づくりを進めています。

- ・日本の伝統行事である節分を子どもに継承するために、子どもと一緒に「節分で遊ぼう！」を実施しました。



「節分で遊ぼう！」

住んでいる地域の子どもは、伸び伸びと育っていると思う人の割合



◇神戸らしいグローバルな魅力づくり

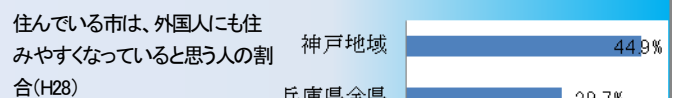
《概要》

外国人との交流を通じて互いの文化を理解するなど、多様な言語や文化、生活習慣を受け入れることのできる多文化共生の社会づくりを進めています。

- ・留学生と日本の伝統文化や食文化を通じて神戸の魅力を知らってもらうための交流会を開催しました。



留学生との交流会



◇神戸の強みを活かした地域経済の活力づくり

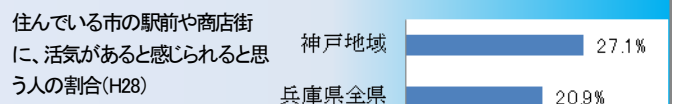
《概要》

神戸に培われてきたイメージ（ブランド）と築きあげてきた技術力、多彩な歴史・文化を活かし、地域経済の活性化をめざした取組を進めています。

- ・神戸と中国の関わりや歴史について学ぶツアーや元町商店街の活性化のための提案を実施しました。



神戸の中の中国ツアー



◇神戸の自然と融合した循環型の社会づくり

《概要》

農村部の生産者と都市部の住民が交流を深め、地産地消や楽農生活の推進等に取り組む「農都・神戸」づくりを進めるとともに、六甲山の保全・再生や環境と調和したライフスタイルづくりに向けた取組を進めています。

- ・地産地消の推進をめざして、神戸産黒豆を使用した「味噌づくり体験教室」や六甲山系の多様な自然と文化を発見するための登山会を実施しました。

阪神南

市民主体の幅広い社会経済活動が展開する阪神市民文化社会の創造

- ◇多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる
- ◇自律と協働による温かいコミュニティをつくる
- ◇自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する
- ◇豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

<地域の概況とシンボルプロジェクト> 「阪神なぎさ回廊プロジェクト」

阪神南地域は、「阪神間モダニズム」という言葉に象徴される特色ある文化・芸術の蓄積や活発な市民活動の拡がり、先端的で多様な技術に支えられたものづくり産業が集積しています。

海(自然環境)と都市(人工的環境)が接する「なぎさ」を地域のシンボルとして捉え、尼崎21世紀の森づくりや尼崎運河再生プロジェクトを地域住民と協働で実施し、自然と都市の再生を図る環境先進都市づくりを進めました。



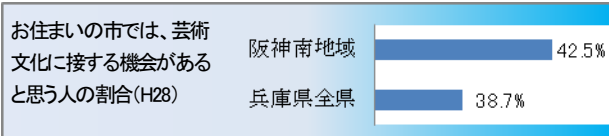
尼崎21世紀の森づくり(クロマツの糞敷い)

◇多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる

それぞれのライフステージに応じた幅広い選択肢のもとで、芸術文化・スポーツ活動やボランティア活動等の地域づくり活動が幅広く展開する社会づくりを進めています。

《概要》

出品者、来場者、主催者の皆が交流し楽しむことができる市民主体の「阪神南ふれあい美術展」の開催や、街中にある「ほっとかれへん」場所をマップにする活動を展開し、誰もが参加しやすい街づくり等を推進しました。



阪神南ふれあい美術展



ほっとかれへんマップづくり

◇自律と協働による温かいコミュニティをつくる

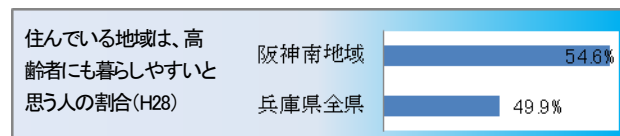
だれもが生き生きと活動できる環境づくりを進めるとともに、市民の自律と協働による、人とひと、人と地域がふれあう温かいコミュニティづくりを進めています。

《概要》

グループの委員各自が智恵を振り絞りながら、多様なテーマのセミナー等を開催し、多世代コミュニティの活性化を図りました。



「仕事を持つ女性とコミュニティ」セミナー



◇自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する

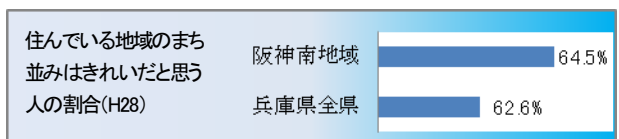
だれもが安心して生活でき、安全で暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、尼崎21世紀の森づくりなど自然環境の創出による環境共生型のまちづくりを進めています。

《概要》

外来種の動植物による被害防止活動や生態系維持に貢献する植生・保全活動、環境教育推進活動等を実施し、阪神間の豊かな自然・都市環境を魅力ある地域資産として保全・発展を図りました。



「自然と共生」写真展

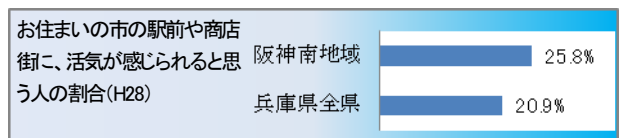


◇豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

充実した交流基盤と多彩な地域資源を活かしたツーリズムや文化・レクリエーション産業、コミュニティ・ビジネス等を促進するとともに、市民のワークスタイルの変化に応じた就業機会の創出など地域の活性化に取り組んでいます。

《概要》

阪神南地域の芸能や文学の舞台となった名所・旧跡・建築物等を利用したイベントやまち歩きを企画実施するとともに、多方面に情報発信して、地域のにぎわいの創出を図りました。



湾岸クルージングイベント



まち歩きツアー

阪神北

市民主体の「阪神市民文化」を
継承し、活用し、創造する

- ◇多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる
- ◇自律と協働による温かいコミュニティをつくる
- ◇自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する
- ◇豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

北摂里山博物館（地域まるごとミュージアム）構想／地域見本市

阪神北地域では、進取の気風に富んだ市民が積極的に社会活動に関わる「市民文化社会」が築かれ、成熟した都市部が存在する一方、日本一の里山をはじめ豊かな自然が共生しています。

シンボルプロジェクトでは、北摂里山の持続的な保全と地域の活性化をめざす「北摂里山博物館構想」を推進したほか、地域の魅力再発見と地域活動の担い手の発掘を目的に、ビジョン委員が自ら企画し地域団体を中心に日頃の活動を広く発表する「地域見本市一かがやく阪神北！つながる心とひろがる絆Part2」を開催しました。



地域見本市

◇多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる
様々な社会活動が展開する多様で個性的なライフスタイルを育むことのできる社会をめざした取組を展開しています。

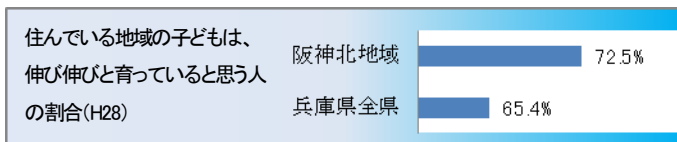
《概要》

多世代交流の「世話焼き」の育成と「昔の遊び」による交流の場の提供を行うため、地域の祭りや大学の学園祭への参加を行うとともに、大学生との意見交換を行いました。



昔の遊びを通じた多世代交流

また、阪神北地域の NPO 法人やその他の団体間のネットワーク形成を図るためのワークショップを開催しました。



◇自律と協働による温かいコミュニティをつくる
年齢等に関係なく活躍できる環境や、人と人、地域がふれあう温かいコミュニティをめざした取組を展開しています。

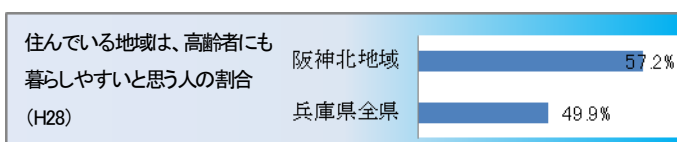
《概要》

自律と協働による温かいコミュニティづくりを進めるため、地域の祭り等への出展、親子ふれあいイベントの提供、老人ホーム等への個別レクリエーション等の提供を行いました。

また、次世代を担う青少年と子育て支援、災害に強い街づくりを目標に、「喫煙防止教室」や自治会での防災訓練等を開催しました。



高齢者施設での催し提供



◇自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する
都市近郊に広がる緑豊かな環境を保全しつつ、魅力ある生活空間を持つ居住環境の維持に向けた取組を展開しています。

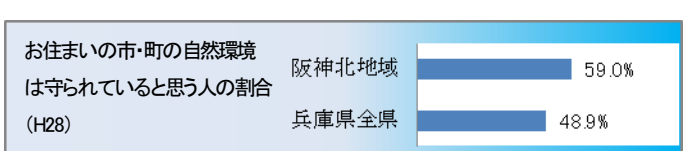
《概要》

地域の自然環境や歴史文化を体験し学ぶとともに、その保全に努めるため、水質測定やジビエ料理を体験するエコツアーを開催しました。



環境保全型農業体験

また、阪神間で回収した枯れ葉を材料とする堆肥を活用した環境保全型農業（餅米の田植え・稲刈り）を体験する機会を提供したほか、収穫した餅米を使って餅つき大会を行うなど、環境サイクルを実感できる取組を進めました。



◇豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する
地域資源の内外への発信や活力ある元気な街づくりの検討等、地域経済の活性化をめざした取組を展開しています。

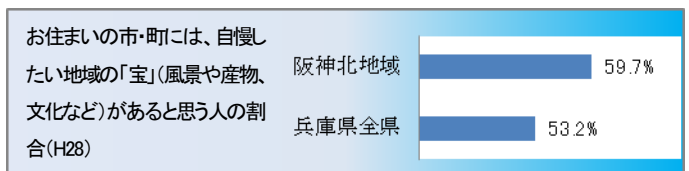
《概要》

阪神北地域の自然、文化、歴史を掘り起こし、地域の活性化に寄与するため、施設・文化財見学会を開催しました。

また、地元食材を使った料理教室を開催するなど、「地域材」に着目した事業を展開しました。



施設・文化財等見学会



東播磨

水辺・ものづくりのまちで生きる

- ◇安らぎとぬくもりを感じられる「心地いいまち」
- ◇自分らしさと生きがいを感じられる「楽しいまち」
- ◇自然と文化の豊かさを感じられる「美しいまち」
- ◇誇りと可能性を感じられる「力強いまち」

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

豊かな水辺を守り、生かす東播磨づくり／人・もの・情報が交流し、にぎわう東播磨づくり



東播磨地域には、営みの源となる「水辺」、活力を生み出す「ものづくり」の特性が掲げられます。

一人ひとりが主役となって、生き生きと暮らし、育ち、学び、働き、輝けることを願い、豊かな水辺地域とそのつながりを大切に守り、受け継ぎ、生かした魅力ある地域づくりと、そして、ものづくりをはじめとする様々な分野で、人・もの・情報の交流により、新たな知恵と活力を生み出し、にぎわいのある持続可能な地域づくりをめざしています。

◇安らぎとぬくもりを感じられる「心地いいまち」

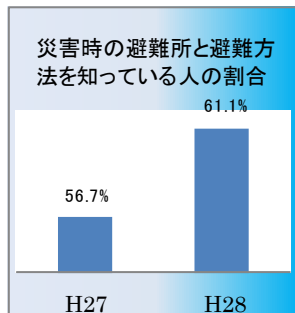
お互いに「顔が見える」地域で、安全安心を実感でき、自立して、明るく、健康に、ゆとりをもって暮らせる取組を展開しています。

《概要》

今後予想される豪雨災害、巨大地震等に備えるため、法華山谷川流域の自主防災組織の活性化への取組や、地域住民を対象とした学習会の開催等を通じて、地域防災力の向上をめざしています。



防災避難訓練



◇自然と文化の豊かさを感じられる「美しいまち」

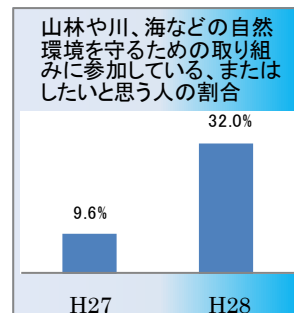
流域文化のすばらしさを体感でき、人と自然が共生する循環型地域のモデルをめざした取組を展開しています。

《概要》

地域と連携を図りながら、子どもを対象とした環境体験学習や水辺管理者と地域住民との語ろう会などの活動に取り組みました。地域資産や課題を共有し、「美しい水辺空間」を守り、生かし、次代へとつなごうとしています。



加古川土木事務所と語ろう会



◇自分らしさと生きがいを感じられる「楽しいまち」

若い力を育て、多様な考え方・生き方を尊重し、多彩な知恵とアイデアが交わる中で楽しさを創造できる取組を展開しています。

《概要》

人と人、活動と活動をつなぐ「ボランティアの井戸端会議」や人材とそれを求める場をマッチングする「つなぎ隊」事業を展開し、活気あふれる東播磨づくりを推進しました。また、「職業人と語ろう」を開催し、地域の子どもに職業疑似体験ができる機会を設けました。さらに、ペットを通して命の大切さを学ぶ小学校への訪問授業や、子どもの思いを聞く中学生の弁論大会、子どもの健全育成をめざす、論語素読教室や少年少女将棋大会を開催しました。



論語素読会 (尾上幼稚園)

◇誇りと可能性を感じられる「力強いまち」

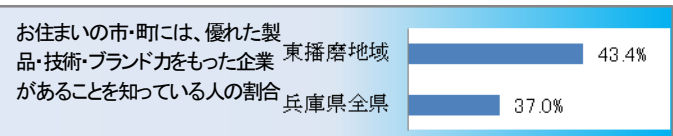
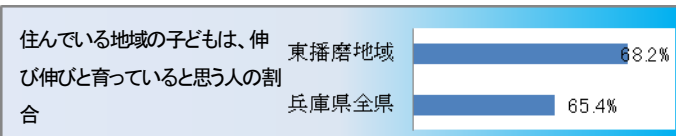
人・もの・情報が交流する中で、魅力とにぎわいを生み出せる取組を展開しています。

《概要》

有数のものづくり産業地帯の東播磨地域で、ものづくり企業を調査し、工場見学を実施することで、ツーリズム資源の開拓を進めました。また、JR加古川線に「歌声列車」を走らせることにより、魅力ある沿線のPRや、北播磨・丹波地域との交流促進に努めました。さらに、地元で採れる食材を使った料理教室の開催や若者の農業体験などを通じて、多くの人が農業と農村に関心をもつような活動を展開しました。



東播磨ものづくり探訪会 (ワシオ株式会社)



北播磨

ひょうごのハートランド

◇交流が広がる

◇生活（くらし）の絆が深まる

◇文化が花開く

◇恵み豊かな環境が持続する

◇元気な産業が興る

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

兵庫のほぼ中央に位置する北播磨は、豊かな自然、歴史・文化、伝統産業、多彩な農産物に恵まれ、高速道路の結節点という交通の要衝を形成しています。

こうした地域特性を生かし、「北播磨地域ビジョン2020」のもと、人・モノ・情報が力強く交流し、人々の志が集う場所「ひょうごのハートランド」をめざし、「元気な北播磨づくり」を進めています。



北播磨地域ビジョン委員会
イメージキャラクター「北歩くん」

◇交流が広がる

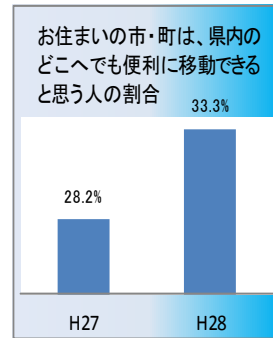
『まちむら交流』で活力を育む地域」をめざします。

《概要》

交流の促進や地域の魅力の再発見のため、丹波地域のビジョン委員との交流会やまち歩きを通じて北播磨の地域資源を再発見しました。また、“北歩くん”を活用し、兵庫教育大学生とともに、「北播磨」の魅力を広くPRしました。



丹波地域ビジョン委員との交流会

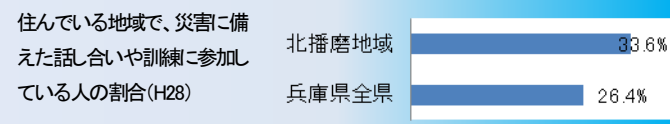


◇生活（くらし）の絆が深まる

「家族・地域・生活（くらし）の絆を深めるとともに、絆の力で安全・安心を支える地域」をめざします。

《概要》

地域の防災意識の向上を図るため、県民の協力を得て集めた防災標語の選定、配布を行うとともに、「気象予報士と学ぶ楽しいお天気講座」を開催し、気象情報の見方と気象災害から身を守る方法について県民とともに学びました。



◇文化が花開く

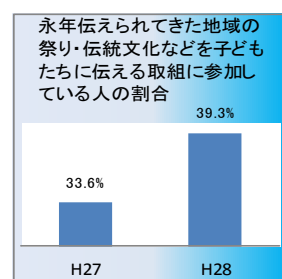
「芸術・文化を暮らしに活かす地域」をめざします。

《概要》

文化の力で北播磨を元気にするため北播磨文化フォーラムを開催したほか、「日本のへそ西脇お宝さがしツアー」を実施しました。



北播磨文化フォーラム



◇恵み豊かな環境が持続する

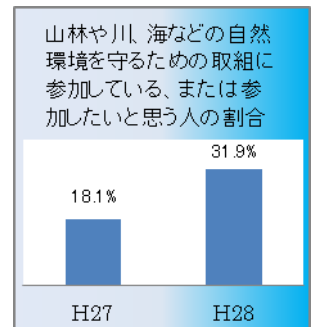
「北播磨が持つ豊かな自然・生態系の調和した暮らしが持続する地域」をめざします。

《概要》

環境保全意識の醸成を図るため、県下最大規模の湿原であるあびき湿原の価値と保全について講習会を開催したほか、ホテルの生育観察を行い、自然を守る大切さを地域で考える契機としました。



あびき湿原



◇元気な産業が興る

「多様な産業が活性化し、だれもが生きがいを持って働ける地域」をめざします。

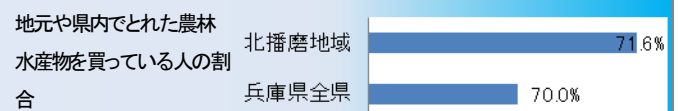
《概要》

6次加工に取り組む生産・加工者の新市場への挑戦等を応援する「生産地のビジョン委員が選んだ“元氣なる個人・グループ紹介MAP”」の改訂版を発行しました。

また、神戸大学名誉教授 保田 茂 氏を講師に迎え、「HYS 低温発酵有機資材保田ぼかし」を使った土づくりや野菜の栽培について学ぶ「人と環境にやさしい北播磨有機農業講座」を開催するとともに、地産地消の浸透と健康を育む「食」の普及をめざし、地域ビジョン委員と地域住民が意見交換を行う勉強会を開催したほか、神戸大学大学院特命助教 山下陽子氏による「健康な食事を考える講座」を開催しました。



6次産業マップ



中播磨

人の輪と地域の輪がつながる元気な
中播磨をつくろう

- ◇希望が育つ中播磨 ～子どもが元気に育つ、つながりのある地域～
- ◇安全安心中播磨 ～みんなが安心して暮らせる地域～
- ◇自然豊かな中播磨 ～自然環境の営みを大切にする地域～
- ◇元気交流中播磨 ～にぎわいと交流の元気な地域～

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

銀の馬車道を活用した連携と交流の地域づくり ～つなぐ つながる 銀の馬車道～

多彩な自然や歴史・文化など、豊かな地域資源に恵まれた中播磨地域では、明治初頭の最先端技術により日本初の高速産業道路として整備された「銀の馬車道」を連携と交流のシンボルとして掲げ、地域住民の参画や、住民と住民、住民と行政との協働により、人の輪と地域の魅力をネットワーク化することで、地域ビジョンの実現をめざしています。



◇希望が育つ中播磨

～子どもが元気に育つ、つながりのある地域をつくろう～

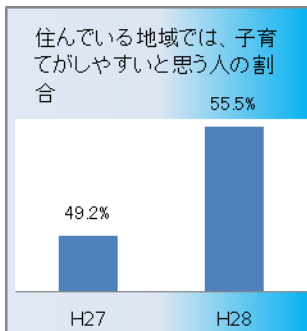
《概要》

「子育て中の親への支援」をテーマに、子育て中のお母さんや子育て支援者が参加する「子育て井戸端会議」を開催し、地域の子育て支援やその情報収集について、考える機会を提供しました。

また、イベントでストロー工作教室や絵本の読み聞かせなどを開催し、子どもから大人まで多世代が交流できる場づくりにも取り組みました。



子育て井戸端会議



◇自然豊かな中播磨

～自然環境の営みを大切にする地域をつくろう～

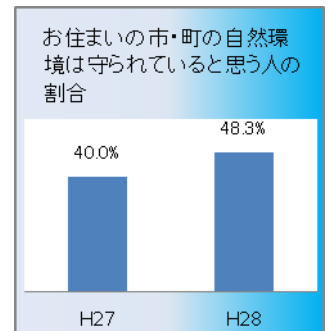
《概要》

廃棄野菜等を有機肥料にしてノジグクを育て、中播磨地域交流メッセで展示・発表したり、里山・里海研修会を開催するなど循環・つながりをテーマに、人と自然が共生する地域づくりに取り組みました。

また、どんぐりや廃材などを利用した木工工作をイベントで出展し、子どもたちの環境意識の向上に取り組みました。



里山・里海研修会



◇安全安心中播磨

～みんなが安心して暮らせる地域をつくろう～

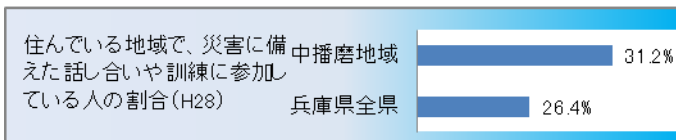
《概要》

防災意識向上のため、イベントで非常時の段ボールトイレの展示・作成指導を行ったほか、救急救命講習会や防災センター見学会を開催し、日頃から災害時等の非常時の備えの大切さを訴えました。

また、高齢者がいきいき暮らせる地域づくりをめざし、高齢者の体力測定会を開催し、「健康寿命UP」に取り組みました。



救急救命講習会



◇元気交流中播磨

～にぎわいと交流の元気な地域をつくろう～

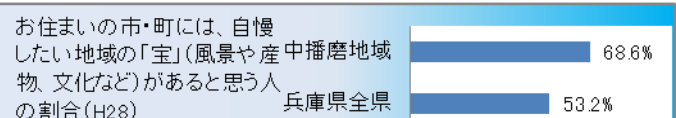
《概要》

「銀の馬車道」沿道の歴史・文化遺産等の地域資源を活用した地域づくり活動を紹介するフォーラムを開催するなど、地域の魅力をPRしました。



まちづくり交流フォーラム

また、地元住民の指導を受けて、太市のたけのご飯をつくり、イベントで配布するなど、地域の食材の魅力発信に努めました。



西播磨

～光と水と緑でつなぐ一元気・西播磨～

- ◇人の輪社会 ～ふれあいを大切に、豊かな人間関係をつくろう～
- ◇安全安心社会 ～住みなれた地域で支え合ってともに生きよう～
- ◇環境王国 ～人と自然が共生する美しい西播磨をめざそう～
- ◇きらきら西播磨 ～にぎわいと交流の元気な地域をつくろう～

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

光と水と緑でつなぐ一元気・西播磨&つながるひろがる「出る杭」西播磨元気プロジェクト

光と水と緑があふれる自然豊かな西播磨では、農業・産業、先端科学技術、観光、生活など地域の特徴を踏まえ、行政と住民の参画と協働による地域づくりに取り組んでいます。

西播磨の地域づくり活動のシンボルである「出る杭大会」(H28: 出場団体 56 団体、来場者約 2 万人)の開催を中心に、参画と協働による地域づくり活動が着実に根づきつつあります。



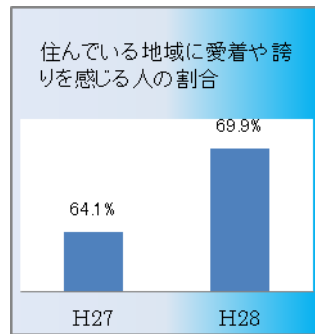
西播磨地域ビジョンロゴマーク

◇人の輪社会 分科会

ふれあいを大切に、豊かな人間関係をつくろう

《概要》

地域活動団体の応援のため、「第 15 回出る杭大会」を開催しました。また、論語の素読や、絵本の読み聞かせ、茶道教室など子どもの健全育成支援活動を行うとともに、ビジョンの啓発のため facebook により活動を情報発信しています。



第 15 回出る杭大会



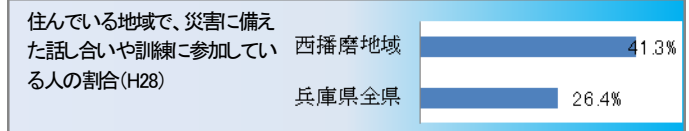
論語教室

◇安全安心社会 分科会

住みなれた地域で支え合ってともに生きよう

《概要》

安全で安心して暮らせる地域づくりをめざして、「過去に大きな災害を経験した地域」及び「防災・減災に注力している地域」を視察し、各地域の防災・減災活動を冊子にまとめ、各市町や自治会等に配布しました。



自治会役員と意見交換



冊子「西播磨地域の防災・減災活動の紹介」

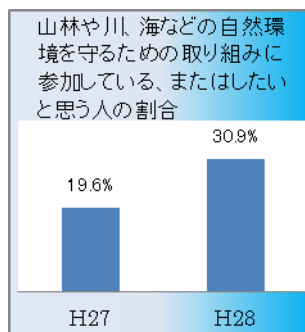
◇環境王国 分科会

人と自然が共生する美しい西播磨をめざそう

《概要》

自然環境保全の意識啓発のため、小学生に対する環境学習講座の実施や地域の環境保全団体との交流を行いました。

また、西播磨地域のこだわり食材と生産者を紹介する冊子を作成し、各市町や直売所等に配布しました。



環境学習講座



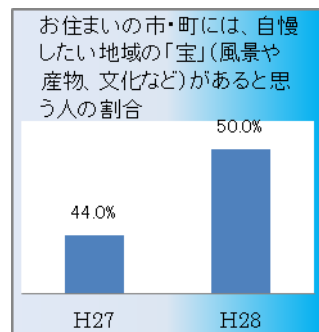
冊子「笑顔になる食材」

◇きらきら西播磨 分科会

にぎわいと交流の元気な地域をつくろう

《概要》

西播磨及び県際地域で、あまり知られていないが実はすばらしい「エーとこ」を発掘し、西播磨の新たな良さを情報発信する冊子を作成し、各市町や観光施設等に配布しました。



冊子「キラリ発見☆西播磨～光を当てる♪～50の玉手箱」



宍粟市のフィールドワーク

但馬

◇ 将来像 自立の郷 賑わいの郷 癒しの郷 慈しみの郷

◇ 行動目標

あしたのふるさと但馬

～コウノトリ翔る郷～

『人づくり』～但馬の人・暮らしを育む～ 『産業づくり』～但馬の産業・しごとを革新する～

『誇りづくり』～但馬の魅力・誇りを伸ばす～ 『安心づくり』～但馬の安全・安心を守る～

<地域の概況とシンボルプロジェクト>

但馬地域では少子高齢化や人口減等の課題に直面する一方で、豊かな自然環境に恵まれ、歴史的文化遺産、近代化産業遺産などがあるとともに、コウノトリ野生復帰や山陰海岸ジオパーク活動などの取組も進んでいます。

こうした地域資源に着目し、“但馬はひとつ”を合い言葉に地域おこし運動として展開した「夢但馬2014」を継承し、理念を持続的に推進していくことをシンボルプロジェクトとし、夢但馬2014の推進を通じて醸成された「但馬の宝は人」という共通認識のもと、「次世代につなげる地域づくり」「おもてなしによる交流の拡大」を持続的に展開し、「あしたのふるさと但馬」をめざした地域づくりを展開しています。



夢但馬ロゴマーク

◇人づくり

但馬の人・暮らしを育む

《概要》

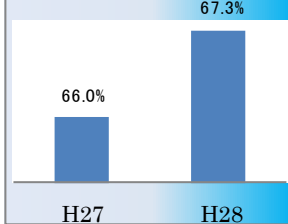
地域の魅力を学び・伝えるなど次世代を担う人材を育成し、但馬を支える人材の確保・育成を推進しています。

- ・ビジョンの実現に向け地域住民と意見交換をする但馬地域夢会議の開催
- ・夢但馬応援事業による地域活動の活性化
- ・ラムサール条約湿地の保全活動等による人材育成



但馬地域夢会議

住んでいる地域の子どもは、伸び伸びと育っていると思う人の割合



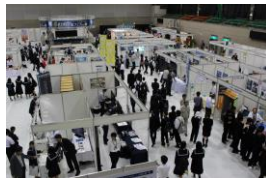
◇産業づくり

但馬の産業・しごとを革新する

《概要》

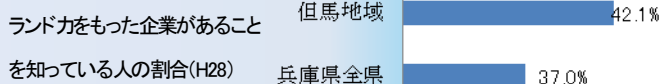
若者の定着を図るための産業の活性化と雇用機会の創出を図るとともに、農産物のブランド力強化を図るなど、但馬の特性を生かした産業づくりに取り組んでいます。

- ・夢但馬産業フェアの開催や但馬産業大賞の表彰などにより産業の活性化を推進
- ・第2期コウノトリ育む農法拡大対策などブランド化による収益性の高い農林水産業を推進



夢但馬産業フェア

地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があること



◇誇りづくり

但馬の魅力・誇りを伸ばす

《概要》

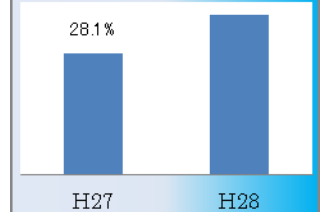
地域が誇る資源や活動を引き続き地域の内外に発信するとともに、山陰海岸ジオパークやコウノトリの野生復帰、近代化遺産を活用した鉱石の道など世界に誇る様々な取組を推進しています。

- ・APGN 山陰海岸シンポジウムの日本初開催など山陰海岸ジオパークの知名度の向上及び学術研究の推進
- ・コウノトリ野生復帰推進計画（2期）の推進及び、コウノトリが生息するための環境整備や情報発信
- ・ガイドの育成や地域イベントの支援など、鉱石の道プロジェクトの推進



鉱石の道ガイド育成

山林や川、海などの自然環境を守るための取組に参加している、またはしたいと思う人の割合



◇安心づくり

但馬の安全・安心を守る

《概要》

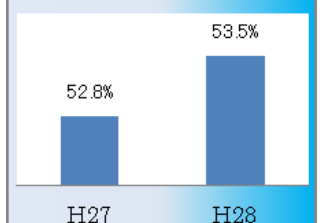
集落の衰退や高齢化が進むなか、地域の再生・活性化の支援や地域医療の確保、地域防災力の向上に努めています。

- ・地域再生大作戦の展開
- ・地域医療確保対策の推進
- ・但馬地域ひょうご防災リーダー講座の実施



集落再生支援事業

住んでいる地域で、災害に備えた話し合いや訓練に参加している人の割合



丹波

みんなで丹波の森

- ◇みんなで創る“自立のたんば”
- ◇都会に近い田舎を楽しむ“交流のたんば”
- ◇やりがいを実感できる“元気なたんば”
- ◇多世代が支え合う“絆のたんば”
- ◇ともに暮らす“安全安心なたんば”

<地域の概況とシンボルプロジェクト> たんばを楽しむ連携・交流プロジェクト

丹波地域では、美しい自然空間やいきいきとした人々の営みを「丹波の森」という言葉で象徴させ、地域住民の主体的な活動により、人と自然と文化・産業の調和したふるさとづくりを進めています。

シンボルプロジェクトでは、京都丹波と連携した「大丹波」による観光振興により、新たな“丹波ファン”の掘り起こしや交流人口の拡大をめざすとともに、地域間交流の深化や、空き家などの地域資源を活用した定住の促進など、地域活性化の取組を展開しています。



田舎暮らし体験施設

◇みんなで創る“自立のたんば”

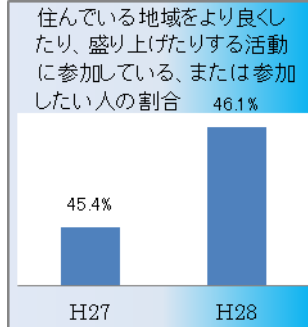
住民自らが地域の魅力に気づき、地域への愛着を深め、積極的に地域づくりに取り組む社会をめざし活動を展開しています。

《概要》

埋もれた地域資源を商品に変え流通させることを目的に、柚子、廃鶏などに着目して商品開発に取り組みました。完成したゆず胡椒、親鶏の炭火焼、赤米ごはんは地域のイベントで販売し、ゆず胡椒は東京での販売も行いました。



丹波 GOGO フェスタ出店



◇都会に近い田舎を楽しむ“交流のたんば”

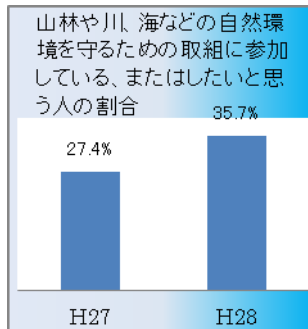
丹波地域の魅力に引き寄せられ、観光や定住など様々な形で多くの人々が集まる地域をめざし、活動を展開しています。

《概要》

里山を体感し交流する里山登山とハイキングや、都市からの移住、定住の促進をめざした「里山ふれあい広場」を行い、里山の魅力を広く発信する活動を行いました。



里山ふれあい広場



◇やりがいを実感できる“元気なたんば”

新たな担い手の創出によって農林業が盛んになり産業をリードする地域や、特色ある資源を活かした地域づくり活動が活発になり、住民の活躍の場が広がる地域をめざし、活動を展開しています。

《概要》

都市住民等を対象に有機栽培を体験する「丹波の里塾」を開催しました。また農作物の価値を広める「丹波地域の農業を熱く語る会」を開催し、アイデア料理の開発にも取り組みました。



丹波の里塾



丹波地域の農業を熱く語る会

◇多世代が支え合う“絆のたんば”

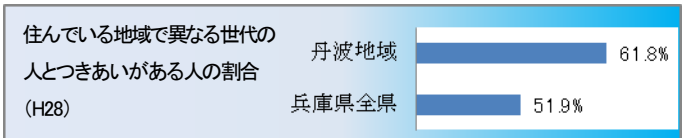
子どもたちが元気で心豊かに育ち、高齢者も生きがいを持って活躍するなど、各世代がともに地域の暮らしを支える社会をめざし活動を展開しています。

《概要》

高齢者の健康づくりをめざし「インターバル速歩実践講習」を開催しました。また、高校生に地域の大人が体験を語り、多様な生き方を伝える「夢授業」を開催しました。



インターバル速歩実践講習



◇ともに暮らす“安全安心なたんば”

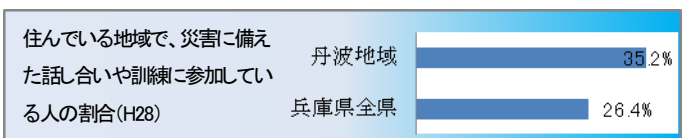
だれもが助け合いながら自分の能力を発揮し、いきいきと暮らす社会や、災害、医療・福祉に対する不安も解消し、安全・安心な生活が送れる社会をめざし活動を展開しています。

《概要》

自治会の学習会等において男女共同参画啓発のための紙芝居上演や、防災の心構えを啓発する発火現象の実演を交えた講習会などを行いました。



自治会での啓発活動



淡路

環境立島あわじ ～人と自然の豊かな関係をきざく“公園島”へ～

- ◇ 誰もが役割を持ち、地域の宝が生きる島づくり
- ◇ 個性と活力にあふれ、新たな価値を生み出す島づくり

- ◇ 自然とのつき合い方を再考し、その恵みに支えられた島づくり
- ◇ 経済、社会、環境が調和し、命をつなぐ島づくり

<地域の概況とシンボルプロジェクト> あわじ環境未来島構想

淡路島の豊富な日照量、高い食料自給率など豊かな地域資源を活かして、「エネルギーの持続」「農と食の持続」「暮らしの持続」を3つの柱に「生命つながる“持続する環境の島”」をめざす「あわじ環境未来島構想」に、官民協働で取り組んでいます。

平成23年に国の地域活性化総合特区（あわじ環境未来島特区）の指定を受け、国の支援制度も活用しながら、太陽光などの再生可能エネルギーの推進、農の後継者育成などエネルギーと農を基盤に、暮らしが持続する島をめざします。



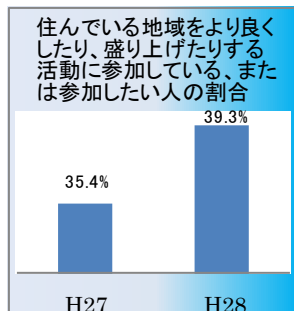
◇ 誰もが役割を持ち、地域の宝が生きる島づくり

<<概要>>

地域における「参画と協働」を進め、淡路島の未来を担う人材を育てます。

それぞれが持つ「知恵」「技術」などを活かし、すべての人々に役割や居場所があり、「自助」「共助」「公助」のバランスがとれた島をめざします。

- ・淡路島の魅力を発信
淡路島を盛り上げることを目的に子どもから大人まで参加するスピーチコンテストを開催
- ・介護当事者のつながりや居場所づくりの取組
認知症家族会の活動を紹介するリーフレット「オレンジマップ淡路島」を作成、「介護者のつどい IN 淡路島」を開催



淡路島もりあげスピーチコンテスト

◇ 自然とのつき合い方を再考し、その恵みに支えられた島づくり

<<概要>>

災害の教訓を深く記憶にとどめ、今後の生き方、暮らし方に生かしていきます。

また、淡路島の持つ豊かな自然を社会的、経済的、スピリチュアルな視点から評価したうえで、人と自然の新たな共生空間の形成をめざします。

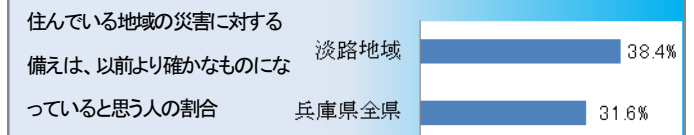
- ・防災意識の普及啓発
小学生を対象としたまちの防災マップづくり
- ・放置竹林の整備、竹材の有効活用
取組先進地の視察を行い、地域と連携したイベントを開催



まちの防災マップづくり



竹林コンサート



◇ 個性と活力にあふれ、新たな価値を生み出す島づくり

<<概要>>

淡路島の地域資源を活かし、地域内外との連携をとりながら、新たな価値観と豊かな発想で付加価値の高い産業を生み出します。

若者の就労機会を増やし、起業に係る主体的行動を支援します。また、地域経済を活性化し、自立をめざします。

- ・産業振興につながる多様な取組
鳴門の渦潮の世界遺産登録へ向けた普及啓発活動を実施
「ロボット技術で支える農業、漁業」をテーマに講演会を開催



淡路ふれあいフェスティバルでのブース出展



◇ 経済、社会、環境が調和し、命をつなぐ島づくり

<<概要>>

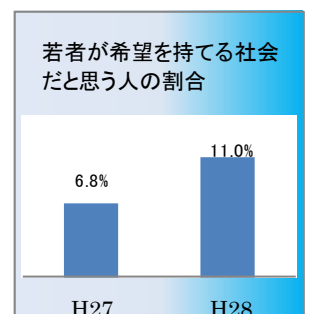
経済、社会、環境の調和がとれた真の幸せ（豊かさ）が実感できる淡路島らしい暮らしを実現するための「仕組み」をつくり出します。

ビジョンの実践過程とその成果を島内外に広く発信し、外部からの意見を取り入れ、次のステップに生かしていきます。

- ・淡路地域ビジョンの想定年次2040年を想定した意見交換及び発信
「淡路くにうみ夢フォーラム」において、25年後の淡路島に残したい島の宝についてグループワークを実施



淡路くにうみ夢フォーラム



平成28年度「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査結果一覧

将来像	番号	指標名
将来像1 人と人のつながりで 自立と安心を育む	1	家族とのコミュニケーションがとれている(電話などを含み、家族との同居・別居を問わない)人の割合
	2	頼りになる知り合いが近所にいる人の割合
	3	住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある人の割合
	4	住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合
	5	住んでいる地域では、住民による登下校時の見守り、夜間パトロールや街灯整備などの安全安心を守る取組が行われていると思う人の割合
	6	住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすいと思う人の割合
	7	住んでいる地域は、障害のある人にも暮らしやすいと思う人の割合
	8	不当な差別がない社会だと思ふ人の割合
将来像2 兵庫らしい健康で充 実した生涯を送れる 社会を実現する	9	心身ともに健康であると感じる人の割合
	10	かかりつけの医者がある人の割合
	11	目的をもって学んでいるものがある人の割合
	12	ボランティアなどで社会のために活動している、またはしてみたい人の割合
将来像3 次代を支え挑戦す る人を創る	13	お住まいの市・町では、芸術文化に接する機会があると思ふ人の割合
	14	住んでいる地域では、子育てがしやすいと思ふ人の割合
	15	住んでいる地域の子どもは、伸び伸びと育っていると思ふ人の割合
将来像4 未来を拓く産業の力 を高める	16	住んでいる地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われていると思ふ人の割合
	17	若者が希望を持てる社会だと思ふ人の割合
	18	お住まいの市・町には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っている人の割合
将来像5 地域と共に持続する 産業を育む	19	お住まいの市・町の企業には活気が感じられると思ふ人の割合
	20	商売、事業を新たに始めやすいと思ふ人の割合
	21	地元や県内でとれた農林水産物を買っている人の割合
	22	お住まいの市・町では、観光などの訪問客が増えていると思ふ人の割合
	23	お住まいの市・町では、生活の不便さを補うサービス産業が増えていると思ふ人の割合
	24	お住まいの市・町の駅前や商店街に、活気が感じられると思ふ人の割合
将来像6 生きがいにあふれた しごとを創る	25	地元や県内の農林水産業に、活気が感じられると思ふ人の割合
	26	地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思ふ人の割合
	27	自分のしごとにやりがいを感じる人の割合
	28	しごとと自分の生活の両立ができている人の割合
	29	自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思ふ人の割合
	30	年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っていると思ふ人の割合
将来像7 人と自然が共生する 地域を創る	31	山林や川、海などの自然環境を守るための取組に参加している、またはしたいと思ふ人の割合
	32	お住まいの市・町の自然環境は守られていると思ふ人の割合
	33	お住まいの市・町では、自然の生き物(動物・植物)とふれあう機会があると思ふ人の割合
将来像8 低炭素で資源を生か す先進地を創る	34	太陽光など「再生可能エネルギー」を利用する取組に参加している、または参加したいと思ふ人の割合
	35	ごみの分別やリサイクルに取り組んでいる人の割合
	36	日頃から節電に取り組んでいる人の割合
将来像9 災害に強い安全安 心な基盤を整える	37	製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる人の割合
	38	住んでいる地域で、災害に備えた話し合いや訓練に参加している人の割合
	39	災害時の避難所と避難方法を知っている人の割合
将来像10 地域の交流・持続を 支える基盤を整える	40	家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合
	41	住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思ふ人の割合
	42	住んでいる地域は、買い物や通院に便利だと思ふ人の割合
	43	住んでいる地域のまち並みはきれいだと思ふ人の割合
将来像11 個性を生かした地域 の自立と地域間連携 で元気を生み出す	44	お住まいの市・町の公共交通は便利だと思ふ人の割合
	45	お住まいの市・町は、県内のどこへでも便利に移動できると思ふ人の割合
	46	住んでいる地域のことに関心がある人の割合
将来像12 世界との交流を兵庫 の未来へ結ぶ	47	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または参加したい人の割合
	48	住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合
	49	お住まいの市・町には、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思ふ人の割合
全体評価	50	海外に出かけたり、海外での生活を経験したりしてみたい人の割合
	51	外国人を見かけたり、外国人と接したりする機会が増えていると思ふ人の割合
	52	お住まいの市・町は、外国人にも住みやすくなっていると思ふ人の割合
	53	住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合
	54	全体として、今の生活に満足している人の割合
	55	全体として、将来の生活に不安を感じる人の割合

質問数: 55項目

標本数
回収数
回収率

質問に対して、5段階評価で得られた回答のうち、「そう思う」「まあそう思う」など肯定的な回答をした人の割合を集計した。

神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県	番号
88.4%	87.1%	87.6%	86.0%	87.0%	90.2%	84.1%	86.0%	82.5%	87.4%	87.4%	1
67.4%	62.2%	62.4%	62.7%	64.2%	62.9%	58.6%	72.1%	67.5%	66.8%	64.3%	2
51.4%	47.0%	53.0%	47.7%	55.5%	52.4%	58.8%	62.7%	61.8%	63.7%	51.9%	3
80.8%	80.0%	87.6%	80.2%	83.2%	79.4%	82.1%	82.6%	80.1%	82.4%	81.6%	4
64.6%	68.6%	80.0%	76.5%	72.9%	77.0%	73.1%	75.0%	73.4%	50.3%	71.1%	5
48.8%	54.6%	57.2%	48.6%	45.3%	48.5%	40.6%	48.7%	35.7%	40.2%	49.9%	6
30.3%	28.0%	39.0%	26.7%	22.2%	27.9%	22.9%	25.7%	23.0%	18.6%	29.0%	7
29.0%	25.4%	35.0%	29.1%	32.7%	33.8%	25.6%	37.7%	33.3%	41.2%	30.3%	8
70.2%	65.6%	65.7%	62.6%	65.0%	71.4%	60.8%	55.5%	62.4%	61.0%	66.3%	9
74.9%	66.7%	74.8%	67.1%	75.7%	68.9%	67.6%	72.5%	70.5%	72.1%	71.2%	10
49.3%	43.0%	44.1%	46.8%	45.0%	42.4%	36.2%	44.5%	43.5%	38.7%	45.1%	11
40.7%	35.9%	35.2%	35.6%	38.7%	44.8%	36.5%	35.6%	40.1%	42.0%	38.4%	12
38.0%	42.5%	50.5%	31.2%	33.3%	34.0%	33.0%	39.0%	41.2%	32.8%	38.7%	13
55.4%	55.1%	65.5%	60.4%	48.6%	55.5%	46.0%	50.7%	38.4%	52.5%	56.0%	14
66.5%	59.5%	72.5%	68.2%	65.9%	62.2%	57.9%	67.3%	68.6%	67.5%	65.4%	15
33.3%	31.1%	46.0%	35.3%	40.2%	38.1%	33.3%	42.3%	36.7%	35.0%	36.1%	16
11.7%	16.2%	16.5%	12.8%	6.8%	14.2%	7.7%	6.6%	8.2%	11.0%	12.9%	17
39.3%	31.7%	28.9%	43.4%	46.4%	40.1%	37.1%	42.1%	30.5%	30.0%	37.0%	18
25.7%	20.1%	25.5%	22.7%	12.3%	26.8%	14.0%	16.3%	13.7%	11.6%	22.3%	19
10.3%	8.2%	12.5%	5.5%	5.5%	7.3%	4.6%	4.4%	6.5%	8.5%	8.4%	20
74.0%	56.8%	67.3%	78.7%	71.6%	67.5%	68.0%	84.2%	71.9%	86.6%	70.0%	21
39.4%	10.3%	16.4%	9.1%	9.1%	61.8%	19.5%	40.7%	30.0%	44.9%	27.0%	22
25.2%	19.4%	22.1%	16.4%	12.3%	21.8%	19.1%	14.0%	17.3%	19.7%	20.7%	23
27.1%	25.8%	25.9%	11.3%	1.4%	29.6%	5.4%	3.1%	5.1%	7.6%	20.9%	24
20.3%	13.0%	19.7%	24.0%	15.5%	19.1%	23.7%	16.3%	17.3%	32.3%	19.3%	25
81.3%	63.6%	79.5%	77.7%	75.9%	77.1%	73.0%	79.4%	80.2%	78.1%	76.1%	26
63.2%	51.7%	63.4%	63.6%	69.4%	65.6%	57.2%	69.6%	66.8%	74.5%	62.0%	27
59.7%	66.1%	68.4%	64.8%	67.3%	66.7%	62.0%	64.1%	69.3%	70.0%	64.5%	28
7.5%	7.6%	10.6%	7.0%	6.0%	6.5%	4.6%	3.1%	6.5%	4.5%	7.3%	29
9.3%	8.1%	15.5%	8.6%	7.3%	10.2%	6.0%	4.9%	7.4%	6.0%	9.4%	30
31.6%	30.2%	29.2%	32.0%	31.9%	30.3%	30.9%	36.9%	35.7%	38.1%	31.3%	31
50.0%	46.8%	59.0%	42.1%	45.2%	48.3%	48.0%	52.7%	48.7%	43.4%	48.9%	32
33.3%	34.4%	43.5%	29.9%	32.9%	31.9%	31.8%	46.0%	40.1%	39.0%	34.9%	33
26.7%	24.6%	23.3%	27.7%	20.9%	24.0%	21.0%	24.6%	26.8%	25.3%	25.0%	34
93.9%	85.5%	94.6%	88.7%	90.4%	91.7%	89.4%	89.4%	93.5%	86.4%	90.8%	35
86.0%	74.7%	80.7%	76.1%	76.1%	75.2%	72.4%	76.0%	81.3%	76.5%	79.0%	36
67.8%	58.1%	65.3%	59.3%	50.9%	59.3%	57.5%	60.7%	60.7%	57.0%	61.7%	37
24.9%	19.9%	22.8%	20.7%	33.6%	31.2%	41.3%	53.5%	35.2%	34.5%	26.4%	38
71.8%	62.4%	68.8%	61.1%	67.3%	70.2%	71.4%	80.5%	58.3%	58.1%	67.5%	39
42.5%	42.5%	43.6%	33.3%	33.5%	29.8%	30.8%	36.7%	28.1%	38.7%	38.6%	40
31.9%	26.5%	36.2%	32.1%	29.9%	27.6%	33.0%	44.6%	33.9%	38.4%	31.6%	41
70.0%	75.8%	62.7%	64.5%	44.9%	65.2%	41.7%	38.4%	33.0%	48.0%	64.0%	42
67.8%	64.5%	73.1%	56.6%	55.9%	54.9%	53.6%	48.4%	54.9%	52.0%	62.6%	43
66.8%	73.1%	62.2%	51.4%	17.7%	50.7%	22.6%	14.9%	11.6%	12.5%	55.1%	44
68.1%	81.6%	69.2%	62.4%	33.3%	63.7%	34.4%	29.5%	31.0%	40.5%	63.6%	45
74.2%	71.5%	77.1%	73.3%	69.2%	69.5%	67.0%	74.2%	72.2%	68.2%	72.7%	46
35.8%	40.2%	38.0%	35.6%	41.3%	41.1%	38.0%	43.8%	46.1%	39.3%	38.4%	47
72.8%	71.5%	69.7%	65.0%	58.7%	63.2%	69.9%	66.7%	63.0%	67.3%	68.8%	48
52.3%	47.0%	59.7%	48.9%	41.9%	68.6%	50.0%	64.3%	50.9%	49.8%	53.2%	49
43.9%	42.5%	40.8%	40.0%	29.1%	37.9%	27.3%	27.7%	29.3%	33.3%	39.5%	50
45.8%	40.5%	43.8%	43.1%	40.8%	33.0%	24.1%	28.8%	30.1%	35.9%	40.5%	51
44.9%	34.1%	34.2%	14.0%	12.4%	25.4%	10.9%	9.8%	12.4%	15.0%	29.7%	52
80.8%	77.4%	79.6%	77.9%	72.4%	70.1%	75.1%	74.0%	65.4%	77.3%	77.2%	53
74.2%	74.2%	75.6%	73.3%	73.7%	72.5%	69.3%	60.6%	64.8%	71.7%	73.2%	54
56.3%	54.8%	51.7%	55.8%	62.1%	59.3%	65.6%	65.0%	66.7%	61.8%	57.0%	55

神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	5,000
215	186	203	222	221	207	222	231	236	203	2,146
43.0%	37.2%	40.6%	44.4%	44.2%	41.4%	44.4%	46.2%	47.2%	40.6%	42.9%

21 世紀兵庫長期ビジョンの特徴

○「計画」ではなく「ビジョン」

行政が実施する事業の量を示すための「計画」ではなく、県民、事業者、団体、NPO、行政等の多様な主体が、目標として共有できる望ましい社会の姿を示す、みんなの「ビジョン」です。

○「プロセス」重視—成長し続けるビジョン

「つくって終わり」ではなく、多様な主体がそれぞれ実現に向けてできることに取り組んでいく「プロセス」を大切にする「成長し続けるビジョン」です。

○対話と学習のツール（道具）としての役割

地域づくりに関わる多様な主体間のコミュニケーション（対話）の素材になるとともに、地域について考え、学ぶきっかけとなる素材としての「ビジョン」です。

○県民主役・地域主導

県民自らが地域の「夢」であるビジョンを描き、その実現に取り組むとともに、地域を構成する多様な主体が連携して地域づくりのリーダーシップを発揮することを期待しています。

○参画と協働

地域を構成する多様な主体が、知恵と力を出し合いながら、自らの責任のもとに主体的に「参画」し、対等なパートナーシップのもとに、ともに将来に向かって「協働」していきます。

○社会基盤・地域資源の活用

これまでに蓄積されてきたハード・ソフトの社会基盤や地域社会が有するさまざまな地域資源を、県民みんなの知恵と工夫で最大限に活用することにより、ビジョンの実現をめざします。

兵庫県 企画県民部 ビジョン課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

TEL : 078-341-7711 (代表) FAX : 078-362-3950

E-mail : vision@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ : http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/index_vision2040.html